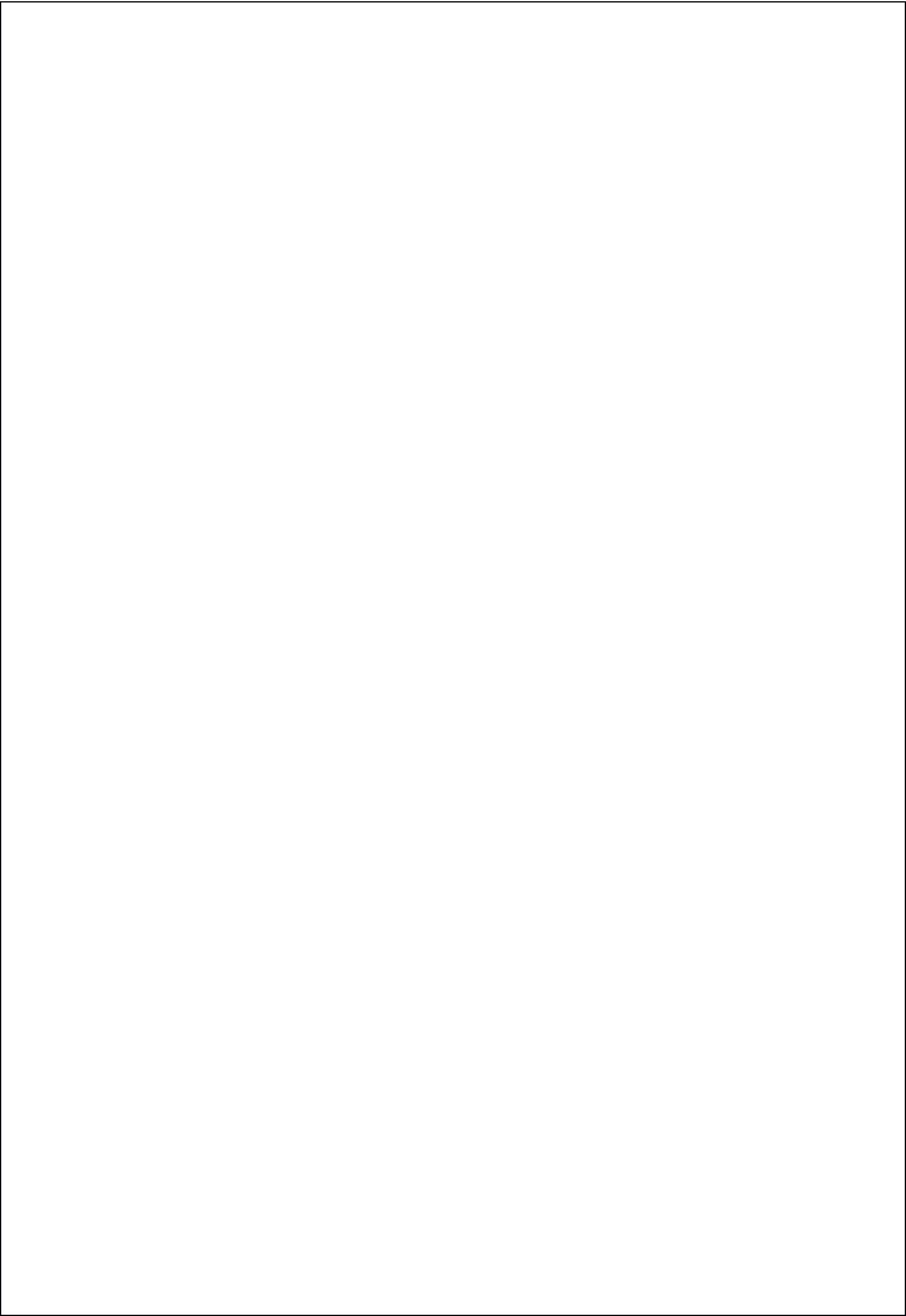


第 6 次草津市総合計画策定 市民会議

報告書

(第 3 回・4 回分)



目 次

1 はじめに.....	1
1. 目的.....	1
2. 開催概要.....	1
2 第3回市民会議 総括.....	2
1. 基調講演.....	2
2. ワークショップ.....	2
3 第3回市民会議 実施内容.....	3
1. 基調講演内容《まとめ》.....	3
2. ワークショップ内容《まとめ》.....	5
4 第3回市民会議から第4回市民会議実施の経緯.....	7
5 第4回市民会議（書面会議） 総括.....	8
1. 分野全体の総括.....	8
2. 基本目標・分野ごとの総括.....	9
6 第4回市民会議 とりまとめ意見.....	12
基本目標1 「こころ」育むまち.....	12
1. 人権.....	12
2. 男女共同参画.....	14
3. 学校教育.....	16
4. 生涯学習・スポーツ.....	19
5. 歴史・文化.....	23
基本目標2 「笑顔」輝くまち.....	25
6. コミュニティ.....	25
7. 地域福祉.....	31
8. 健康.....	34
9. 子ども・子育て・若者.....	37
10. 長寿・介護.....	42
11. 障害福祉.....	45
基本目標3 「暮らし」支えるまち.....	46
12. 防災.....	46
13. 生活安心・防犯.....	50
14. 環境.....	53
15. 交通.....	59
16. 道路.....	61
17. 上下水道.....	62
基本目標4 「魅力」あふれるまち.....	64
18. 農林水産.....	64
19. 商工観光.....	67
20. 都市形成.....	72
21. 公園・緑地.....	75
22. 情報・交流.....	77
基本目標5 「未来」への責任.....	79
23. 行財政マネジメント.....	79

1 はじめに

1. 目的

草津市では、現行の第5次草津市総合計画の計画期間が令和2年度で終了することから、令和3年度から令和14年度までの12年間の計画期間とした第6次草津市総合計画の策定に約2年間かけて取り組んでいます。

この市民会議は、各団体の関係者と公募市民で構成され、草津市の今後のまちづくりなどについての意見交換を行い、いただいたアイデアや御意見を第6次草津市総合計画の策定に活かすことを目的に設置しています。

第3回の第6次草津市総合計画策定市民会議については、講師に松下啓一氏を招き、「協働」に関する基調講演を行いました。その後、草津市に感じる「愛着・誇り・共感」について意見交換を行うワークショップが実施しました。また、第3回市民会議での基調講演の内容やワークショップで出された御意見の内容を踏まえ、第4回市民会議においては、第6次草津市総合計画第1期基本計画（案）の市民の役割に対する御意見をいただく書面会議を実施いたしました。

2. 開催概要

1. 第3回市民会議

日時	令和2年7月28日(火)
場所	UDCBK(アーバンデザインセンターびわこ・くさつ)
テーマ	①基調講演 :「協働の成功条件」～小さな成功体験を重ねて学んだこと～ ②ワークショップ :まちに感じる「愛着・誇り・共感」について

2. 第4回市民会議（書面会議）

期間	令和2年8月18日(火)～8月31日(月)
方法	資料の郵送配布・回収 (配布数:25 回収数:13 回収率:52.0%)
テーマ	「私たちの役割」の検討

2 第3回市民会議 総括

1. 基調講演

- ・講師に松下啓一氏をお招きし、「協働」に関する基調講演を行いました。
- ・「『協働の成功条件』～小さな成功体験を重ねて学んだこと～」をテーマに、主に「1. 協働とは何か ～協働の基礎知識～」、「2. 協働の内容…『公共のために力を出す』」、「3. これからのわたしたちがやっていくべきこと」の3つについて講演をしていただきました。

主な公演内容

- ・協働には「国語としての協働」「NPO から見た協働」「政策としての協働」の3つがある。
- ・これからは、「政策としての協働」を進めていく必要がある。
- ・現在は、知識や経験、行動力といったものを提供し、市民も公共的な関心、関わりをもって公益の実施を行わないと、“まち”が成り立たなくなっている。
- ・「公共のために力を出す」には「一緒にやる協働」と「一緒にやらない協働」の2つがある。
- ・最大の協働は「励まし あたたかいまなざし」。相手が元気になるものならばすべて“協働”といえる。
- ・「一緒にやる協働」を成功させるには $1 + 1 = 2$ ではなく、 $1 + 1 = 3$ のように、付加価値を付ける工夫が必要である。
- ・これからのわたしたちがやっていくべきことは、「一緒にやらない協働」について自分では何ができるかを考えることと、「一緒にやる協働」へ発展するために、誰のどんな後押しが必要であるか考えること。

2. ワークショップ

- ・基調講演を受け、一言で「協働」といっても3つの種類や2つの方法があること、現在「協働」が必要とされている背景などについて共有しました。また、最大の協働は「励まし あたたかいまなざし」であることを認識し、普段の生活からもすぐに取り入れ実践できることを共有しました。
- ・そのうえで、ワークショップではこれらの「協働」の視点を地域（草津市）の状況や取組にあてはめ、グループ単位で「愛着・共感・誇り」について考え、意見を交換しあう機会としました。

- ・草津市の地域に対する肯定的な認識・評価（魅力・強み）では、田畑や公園、森林や草花など、すべてのご意見で「自然環境」が挙げられた。
- ・草津市の人に対する肯定的な認識・評価（魅力・強み）では、「地域人同士のつながりが強いこと」や、「地域の人が様々なコミュニティに活発に参加していること」などが挙げられた。
- ・草津市の地域文化に対する肯定的な認識・評価（魅力・強み）では、「歴史的な文化財が多く残っていること」や、「地域の祭りが継続的に行われていること」などが挙げられた。
- ・また、個人が草津市の「愛着・誇り・共感」の想いの PR のためにできることとしては、「田畑を存続させていくこと」や、「魅力を SNS で発信すること」、「伝統を地域の子どもに受け継いでいくこと」などが挙げられた。
- ・また、想いの実現のために「誰の、どんな後押しが必要か」については、「地域住民同士のつながりを強化し仲間を増やすこと」や、「祭り・イベントなどの様々なプログラムを実施すること」などが挙げられた。

3 第3回市民会議 実施内容

1. 基調講演内容《まとめ》

1. 協働とは何か ～協働の基礎知識～

①はじめに

協働とは「国語としての協働」「NPO から見た協働」「政策としての協働」の3つがある。

①国語としての協働	「役所と市民、NPO が一緒に汗をかくこと」、すなわち「協」力して「働」くこと。
②NPO から見た協働	補助金を出して、NPO に「委託」する形の協働。
③政策としての協働	自治体考えるべき協働の形であり、市民を幸せにする方法の1つ。 「役所だけでなく、市民（自治会・町内会、NPO、企業など）も公共のために、その持てる力を発揮すること」という考え方

②これから考えるべき「協働」

3つの協働のうち、「③政策としての協働」を進めていく必要がある。

ここで言う協働とは、「協働」つまり協力して働く、よりも「共働」つまり共に働く、に近い意味合いがある。

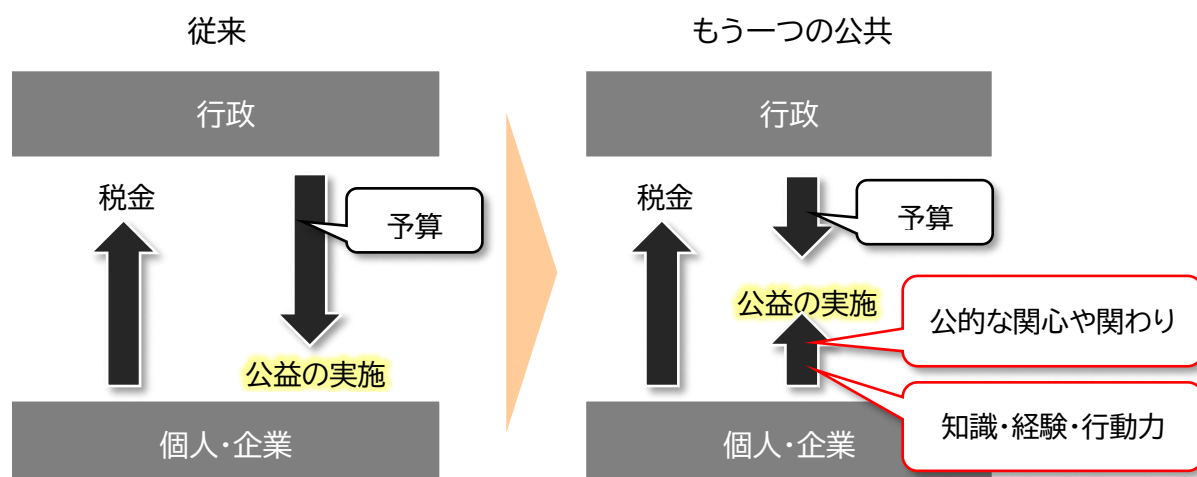
③なぜ、協働が必要となってきたのか。

公共の実現方法が変化してきたから。

1990年代から「協働」という考え方が広まり、今後は「行政」と「個人・企業」が両輪となって、協働のまちづくりをすべき時代に入った。つまり、協働することで「もう一つの公共」をつくらないと、「私たちの暮らし（＝自治）」を守れない時代になった。

従来は、個人・企業は税金を納めるだけで、あとは行政が暮らしを守るよう施策を行ってきた。

現在は、知識や経験、行動力といったものを提供し、市民も公共的な関心、関わりをもって公益の実施を行わないと、“まち”が成り立たなくなっている。



2. 協働の内容…「公共のために力を出す」

①はじめに

「公共のために力を出す」には「一緒にやる協働」と「一緒にやらない協働」の2つがある。

①一緒にやる協働	一緒に活動することで、行政も市民も力を出す。 直接的・具体的な協働活動のこと。 例：委託、補助、共催、後援、事業協力、仲介・調整など
②一緒にやらない協働	一緒に活動はしないが、他の組織・人の後押しをする。 間接的・支援的な協働活動のこと。 例：NPOの支援（調査研究、広報・PR、相談、学習・研修、交流・連携など） 条件の整備（活動拠点の整備、情報公開、市民参加の手続き制度化など）

最大の協働は、「励まし あたたかいまなざし」。相手が元気になるものならばすべて“協働”といえる。

②「一緒にやる協働」を成功させるには

1 + 1 = 2ではなく、1 + 1 = 3のように、付加価値を付ける工夫が必要である。

付加価値	① WIN・WIN の関係 ② 違いを知る・強みを活かす ③ 信頼関係の構築 ④ 後押しする気持ちと行動 ⑤ 焦らず、まじめに、楽しく、前向きに ⑥ 小さな成功体験の積み重ね など
------	---

例えば、協働に若者の参加を期待する場合は、彼らが協働を通して何を得ることができるか（WIN）を考え、お互いにWIN・WINの関係となるように工夫することで多くの人の参加を得ることができる。

3. これからのわたしたちがやっていくべきこと

①「一緒にやらない協働」について、自分では何ができるかを考えること。

②「一緒にやる協働」へ発展するために、誰の、どんな後押しが必要であるか考えること。

2. ワークショップ内容《まとめ》

1. まちを感じる「愛着・誇り・共感」はどんなものがありますか。

①まち・地域に対する肯定的な認識・評価（10件）

市内の自然（緑・田園風景等）についての御意見が大多数を占めています。

	御意見
1	まわりの田んぼに囲まれた市街化調整区域の田舎ののんびりとした開放的な所
2	景観
3	ロクハ公園（都市型森林公園、生物多様性のポテンシャルが高い、自然に包まれ、安らぎを感じ、優しくなれる）
4	草津川公園
5	障害者、高齢者施設の充実
6	自然とまち（都会）が両方楽しめる
7	楽しめる自然がいっぱい
8	草津は道路にも草花が多いし、道路もきれいです
9	季節により変わる琵琶湖畔の田園風景
10	緑が多い公園がある

②まち・地域の人々に対する肯定的な認識・評価（9件）

地域の人同士のつながりが強く、様々なコミュニティに活発に参加していることが多数挙げられました。

	御意見
1	80軒の町で、ほとんど地元の顔見知りで、町内の行事にも参加して、泥棒がいなくて安心できる場所
2	地域同士のつながりが良い点
3	市長が近い
4	元気なママが多い
5	各種団体において他市と比べてまとまり感がある。（若手団体）
6	地域の方の見守り体制など
7	高齢者のサロンに、みんなが声を掛け合って参加していること
8	様々な活発なコミュニティがあること
9	普段顔を合わす機会が少なくても、出会う機会があれば年齢など関係なく会話ができること

③まち・地域文化に対する肯定的な認識・評価（4件）

歴史的な文化財が残っていること、地域の祭りが継続的に行われていることなどが挙げられています。

	意見
1	まつりに参加する。5月の春まつり、8月の観音まつり、12月のしめ物づくり
2	歴史的な遺産が多い点
3	本陣を含む歴史
4	継続している祭りが有り、さらに新規のイベントがたちあがっている

2. このまちに感じる「愛着・誇り・共感」（思い）のPRに、あなたは、何ができますか。（18件）

田畑を存続させていくことや、地域の魅力をSNSで発信することなどが挙げられました。また、地域の子どもと関わり、交流することで、伝統を受け継いでいくことなどが挙げられています。

	御意見
1	田んぼと畑を続けていくこと
2	草津市の田んぼの面積のPR。市街化地域にしない。家を建てない
3	（地域住民が）地域観光に携われる場を設ける（住民参画のまちづくり）
4	田畑の存在が貢献となっている。若者の意見を知ること
5	写真でSNSにアップ
6	イベント参加者に情報を発信してもらう
7	FBやインスタでまちの自然、イベントなどをアップする
8	環境意識の高い市民軍団をめざす
9	一人暮らしの人との会話を心がけています
10	地域の人達に元気を与えることができる
11	サロンの継続的な運営を行い、さらに子育てサロンや若者サロンへ発展させて、みんなの集まる場としていく
12	季節により変わる琵琶湖畔の田園風景と文化財産のPR
13	イベントのときにチカラを合わせてできる
14	子どもとたくさん遊んで楽しいまちをPRする
15	昔の地図（明治→昭和→現代）や野洲地区や栗太郡の地図を参照して地域を巡る
16	昔から草津に住んでいる方に草津の歴史や文化について教えていただき交流をはかる
17	今までの経験を生かし、地域（町内会）に防災の体制をつくっていききたい
18	昔遊んだ遊びを広場で行う。（地域の子どもたちに呼びかける）

3. この思いの実現には、だれの、どんな後押しが必要ですか。（14 件）

地域住民同士のつながりを強化し仲間を増やすことや、祭りやイベントなどの様々なプログラムを実施することなどが挙げられました。

	御意見
1	“たのしむ”イベントが必要。まつりやイベントの紹介をする
2	行政や地域観光の従事者、または、住民同士のつながりを強めること
3	若者であれば、勉強したことが活かせるように、点と点が線で合わさったときが楽しい
4	観察会（現行のものを「同好会」化し、団結力や推進力アップ）
5	マンションの住民との共存と意識の共有及び各施設への協力（特に災害時）
6	地域行事や文化等のインフォメーションの活発化
7	誰でもが日常的にふれられる情報の場の設定
8	市に全国に先駆けて環境教育を見直して、意識の高い市民を育てるプログラムを実施してほしい
9	外国人向けのイベントや取組の情報を世界に発信してもらう
10	情報発信のやり方のセミナーなどを、市が開催してほしい
11	中心人物からの誘い
12	小学校のグラウンドや体育館の場所を貸してもらえると、一緒に遊ぶことができる
13	近所の方々のつながり
14	地域の中で同じ考えの人、共感してもらえる人の後押し

4 第3回市民会議から第4回市民会議実施の経緯

第3回市民会議では、「協働」をテーマに松下氏に講演をしていただき、その中で「協働とは何か」や「これからのわたしたちがやっていくべきこと」等について学び、これからのまちづくりにおいて、いかに「協働」が重要で必要な視点であるか、市民会議内で共有しました。この基調講演およびその後のワークショップの実施を受け、第4回市民会議では、委員の皆様にもまちづくりの様々な分野における「行政」「市民」「事業者」の役割を「協働」の視点で検討いただき、御意見をいただく機会としました。

5 第4回市民会議(書面会議) 総括

1. 分野全体の総括

- ・第3回市民会議で実施した松下氏による「協働」に関する基調講演およびワークショップ内容を踏まえ、行政・市民・事業者の三者の「協働」について、実際の第6次草津市総合計画第1期基本計画の原案をもとに検討する第4回市民会議(書面会議)を開催しました。委員の皆様には「興味のある分野」や「ご自身に関わりのある分野」を選択していただき、「市民・地域」「事業者等」の視点から自分たちに何ができるかを「私たちの役割」として検討していただき、御意見をいただきました。
- ・計13名の委員の皆様から、のべ394件の意見が集まりました。一番多かった分野は「14. 環境」で33件、次いで「6. コミュニティ」で32件、「9. 子ども・子育て・若者」で28件となっています。

基本目標1 「こころ」育むまち

1	人権	14件
2	男女共同参画	13件
3	学校教育	27件
4	生涯学習・スポーツ	22件
5	歴史・文化	17件

基本目標2 「笑顔」輝くまち

6	コミュニティ	32件
7	地域福祉	18件
8	健康	14件
9	子ども・子育て・若者	28件
10	長寿・介護	15件
11	障害福祉	6件

基本目標3 「暮らし」支えるまち

12	防災	23件
13	生活安心・防犯	21件
14	環境	33件
15	交通	14件
16	道路	7件
17	上下水道	10件

基本目標4 「魅力」あふれるまち

18	農林水産	15件
19	商工観光	24件
20	都市形成	11件
21	公園・緑地	9件
22	情報・交流	6件

基本目標5 「未来」への責任

23	行財政マネジメント	15件
----	-----------	-----

- ・全体を通して、「行政」「市民」「事業者」の三者が協働でまちづくりを進めることが重要だといった意見が多くみられました。
- ・様々な分野別の基本方針・施策に対し、ハード面の取組や整備だけでなく、市民の意識を高めたり理解を深めたりするための教育や研修などのソフト面について記載を求める声も多くありました。
- ・新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の影響や、LGBT(LGBTQIA+)といったセクシャルマイノリティーへの配慮、業務のIT化の推進など、時代や環境の移り変わりによって新たに課題となってきた内容について記載をするよう提案する意見も多く寄せられました。
- ・役割を担う目的や背景、役割を果たすための具体的な手法や手段、明確な指標の提示など、より具体的にわかりやすい記載を求める声もありました。

2. 基本目標・分野ごとの総括

基本目標及び分野ごとの複数意見・新しい視点の意見等を取りまとめると、次のとおりとなります。

基本目標 1 「こころ」育むまち

1. 人権

- ・地域や家庭など、組織の中で人権教育を行うことが重要。
- ・人権や差別について自分事として関心を持ってもらえるような取組を積極的に行うべき。
- ・人権に関する啓発活動が必要。

2. 男女共同参画

- ・家庭、地域、職場などで男女共同参画について気軽に話ができる環境づくりが大切。
- ・男女共同参画についての学びの機会に積極的に参加することが大切。
- ・「LGBTQ」やセクシャルマイノリティーへの理解を進めることが重要。

3. 学校教育

- ・子どもと大人が共に成長する地域づくりが大切。
- ・学校以外の学びの場や機会があることが重要。
- ・学校の諸活動に地域・市民が積極的に参加・協力することも必要。
- ・新型コロナウイルスの影響を考慮した、新しい学校の在り方を考えるべき。

4. 生涯学習・スポーツ

- ・知識や技術の修得だけでなく、人と人とのつながり（コミュニケーション）も大切。
- ・スポーツに触れる機会を多く設け、広く周知し参加してもらうことが重要。
- ・地域の施設を開放し、より市民が利用しやすい環境を整えるべき。
- ・学校の部活動に、より専門性のある高いレベルの知識や技術を取り入れるとよい。

5. 歴史・文化

- ・地域の歴史・文化財を学習教材として活用することが重要。
- ・市民に地域の文化・芸術に触れる機会を多く提供してほしい。
- ・歴史的建造物を取り壊さず、保存・継承していくべき。

基本目標 2 「笑顔」輝くまち

6. コミュニティ

- ・立場の異なる人同士でも参加・交流しやすい地域活動が大切。
- ・地域活性のために活動する NPO 法人に対して厚く支援をしてはどうか。
- ・地域の人に参加・活動しやすい町内会活動の展開が重要。
- ・地域別・世代間別のニーズの違いを把握する必要がある。

7. 地域福祉

- ・災害時への備えや日頃からの安心・安全のため、近所とのコミュニケーションや地域でのネットワークづくりが重要。
- ・自分にできることをできる範囲で支援する。

8. 健康

- ・健康寿命を延ばすために、積極的にけん診・予防接種を受けることが必要。
- ・市民の健康に対する意識の向上を図るための事業等を行う必要がある。
- ・「予防」が重要。

9. 子ども・子育て・若者

- ・親だけでなく地域全体での見守りや支え合いの中で子育てをおこなっていくという視点が重要。
- ・子ども食堂や子育てサロンなど、地域での見守りを強化する場があると良い。
- ・学校以外で子どもが参加できる事業展開をしてはどうか。

10. 長寿・介護

- ・地域活動やボランティア活動の場を創出し、それを市民に広く周知することが必要。
- ・地域全体での高齢者の見守り・支え合いの体制が大切。

11. 障害福祉

- ・障害者に対する地域でのサポート体制の充実が重要。
- ・物理的障壁をなくす（バリアフリー）の推進。
- ・障がい種別による金銭的格差をなくす必要がある。

基本目標3 「暮らし」を支えるまち

12. 防災

- ・防災に対する物理的役割の記載だけでなく、災害に対する知識を修得する機会や、防災教育の実施など、市民の意識を高めるための機会を設けることが重要。
- ・ハザードマップの確認や防災訓練への参加による災害発生時の備えが大切。
- ・ボランティアへの金銭的、物的支援があると、活発で継続的な活動に結びつくのではないかな。
- ・消防団員や有識者が地域や学校で、活動内容や体制のPR活動をしてはどうか。

13. 生活安心・防犯

- ・不審な場面に遭遇したり何か被害に合ったりした場合には、速やかに相談機関に相談したり届け出たりすることが大切。
- ・防犯カメラや防犯設備の設置について、引き続き推進していく必要がある。
- ・勉強会や出前講座を実施し、防犯の意識を高めることが重要。

14. 環境

- ・様々な取り組みや事業が、「何のためにされているか」といった目的を明確にする必要がある。
- ・市民はごみ出しのルールへの遵守や、ごみの減量・再資源化に努めることが大切である。
- ・環境保全への意識を高めるためには、出前講座やクリーンセンターへの見学研修も有効である。

15. 交通

- ・市民が公共交通サービスを積極的に利用し、バス会社等の経営を支えていく。
- ・行政は利用者増のための施策を打ち出すことが必要。
- ・物理的な事故防止対策をおこなうとともに交通安全の意識を高めるための交通安全教育が重要。

16. 道路

- ・高齢者や障害者も安心して移動ができるように、安全な道路整備が必要。
- ・危険箇所を発見したら行政へ連絡し、対応を求める必要がある。
- ・町内会等を活用した草刈りは今後も続けていくと良い。

17. 上下水道

- ・どのような手段を以って水源・水質保全につながるのか、といった具体的な取組例を記載する必要がある。
- ・「湖南中部浄化センター」の見学や研修等を行うことで、水を大切にする意識を高めることが重要。

基本目標4 「魅力」あふれるまち

18. 農林水産

- ・「草津あおばな館」を積極的に活用する。
- ・地域の農産物や水産物について親しみを持てる機会や素晴らしさを伝える機会の創出が大切。
- ・地域の農産物や水産物を使った料理や調理方法をより普及させると良いのではないかな。

19. 商工観光

- ・空き店舗を活用した活動や、琵琶湖を活用した観光振興の推進が有効ではないかな。
- ・観光や中心市街地に赴くための交通手段（公共交通）を強化する必要がある。
- ・外国人観光客に向けたサービスの充実を図ることが重要。
- ・労働環境・雇用の充実といった視点はなくしてしまうのか。

20. 都市形成

- ・市民一人ひとりが都市形成やまちの具体的な理想像について考え、地域全体でまちづくりを進めていくという視点が重要。
- ・田畑や里山などを含めた街並みの保存・継承が必要。

21. 公園・緑地

- ・市民も草津川跡地の利用や公園整備について、意見をしたり参加したりしてはどうか。
- ・草津川跡地等の利用や運用について、事業者の協力を得ることが有効ではないかな。
- ・子どもや高齢者がスポーツをする場や、イベントを展開する機会などを設けてはどうか。

22. 情報・交流

- ・まちづくりに市民が積極的に参画できるような工夫が必要。
- ・幅広い世代が情報交換を行えるようオンラインでの体制を整えることなども急務だと思う。
- ・市内の地域間格差をなくすべき。

基本目標5 「未来」への責任

23. 行財政マネジメント

- ・市が健全な財政運営を行えているかどうか市民がチェックするための方法や具体的指標について、示す必要がある。
- ・市職員と市民が関わるのが重要。

6 第4回市民会議 とりまとめ意見

基本目標1 「こころ」育むまち

1. 人権

(1) 意見総数：14 件

(2) 集約意見の総括

人権教育の一環として、SNS (Social Networking Service) の適切な使い方についての教育を求める意見が寄せられました。また、企業も「人権」に関して理解を深め、教育・指導していくことが大切であるとの意見もありました。時代の変遷によって「人権」の内容も変容しているため、啓発活動が必要だという意見もありました。

1-1 人権の尊重

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①各種の人権啓発事業や人権への関心を高める取組等に積極的に参加します。 ②組織内における人権教育を推進します。 ③身近な地域で相談ができる環境と人的ネットワークをつくります。	（事業者等） ④各種の人権啓発事業や人権への関心を高める取組等に積極的に参加します。 ⑤組織内における人権教育を推進します。 ⑥組織内に、気軽に相談ができる環境をつくるとともに、必要時に各専門機関へつなぎます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見

1	（市民・地域） 組織内における人権教育を継続することが大事だと思う。 ここで言う組織内とは町内会や各種団体のことか。事業者の組織内との区別がつきにくいのではないか。
2	（市民・地域） これまでも草津市では同和問題を中心に、人権講座や町懇、地区懇といった取り組みが行われてきたが、どちらかと言えば喜んで参加されるようなものではなく、人権に関しては無関心な人、他人事の人が多いたと感じてきた。しかし、コロナの流行により差別が自分にも起こりうる問題であると皆が気づき始めたのではないかと思う。これを機に、まずは自分事として関心をもってもらえるような取り組みを今まで以上に積極的に行うべきと思う。
3	（事業者等） 大企業には、人権教育の余裕もあると思うので、独自での教育が可能であるし、やるべきことだと思うが、余力のない中小企業に対しての人権教育、また社内での人権教育をどのように指導、サポートしていくのか気になることである。
4	（市民・地域）建前論を話し合うのでは無くて、具体的な日常生活の会話の中や行動での内容に、人権的配慮不足が無いかを工夫しながら進める事。 総論から入るので無くて、各論を積み重ねて総論へと導く教育が大切と思う。

5	(市民・地域) 若者や子育て世代も参加しやすいような、動画配信などがあればよいと思うが、そうした視点は必要ではないか。
6	(市民・地域) SNS 等での人的ネットワークの構築を図る。また SNS を通じた誹謗中傷について理解を深めるという視点は必要ではないか。
7	(事業者等) SNS 等のアプリで相談窓口を作るという取組も必要だと思う。
8	(市民・地域) 人権の内容もかわってきているので啓発活動が必要だと思う。
9	(事業者等) 会社内の人権教育の重要性を役員の人にわかってもらうということが必要だと思う。
10	(事業者等) ⑥について、第5次草津市総合計画では「確実につなぎます」となっていたが、第6次草津市総合計画では「速やかに」つなぎますとしてはどうか。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 大人が正しい人権教育を学ぶことが大事である。子どもは学校で人権教育を学んでいる。子どもから学ぶことも大事。大人が正しい方向を示さないといけない。
2	(市民・地域) どんな取り組みをしようが、問題行動を起こすのは学んでいない人たちであり、そこで学ぶのも傷つけられた側ということが多い。これをなくすには、法整備も必要ではないかと思うので、法律化していく働きを行政から行ってほしい。
3	(市民・地域) 学校内での人権教育、特に SNS の教育が必要だと考えます。
4	(事業者等) 啓発活動の視点が必要ではないか。

2. 男女共同参画

(1) 意見総数：13 件

(2) 集約意見の総括

市の審議会委員や自治会等を構成する人数の男女比率について、一定の目標値を定めて取り組むことを求める意見が寄せられました。また、「男女共同参画」についての学びの機会を設けることが重要との意見もありました。新しい視点として、「LGBTQ (Lesbian Gay Bisexual Transgender Questioning)」・セクシャルマイノリティーについての理解を進めることへの意見も寄せられました。

2-1 男女共同参画社会の構築

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①男女共同参画について学び、気軽に話ができる機会をつくり、参画します。 ②家庭、地域、学校、職場などで男女共同参画の推進に努めます。	（事業者等） ③男女が職業生活と子育て、介護などの家庭生活とを両立することができるような職場づくりに努めます。 ④女性の継続就業・登用に取り組めます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 家庭、地域、職場などで男女共同参画について気軽に話ができる環境づくりが大事だと思う。男女共同参画についての学びの場に積極的に参画することが大事だと思う。
2	（事業者等） 子育てと家庭生活を両立する職場づくりが必要だと思う。
3	（市民・地域） 市全体での取り組みは講座を行ったり、講演会を開催したりと学ぶ機会を作られていると思うが、地域ではどのような取り組みをされているのか。 ある程度、男女共同参画の学びの場である講座の実施等を義務としていかないと、スルーされがちになるのではないかと。
4	（事業者等） ④については、目標値を設定して取り組みの結果を公表してほしい。
5	（市民・地域） 男女共同参画の件は、大分以前から云われている事であるが、現在、どんな問題があり、どうなれば良いのか？それに対して目標と達成度が見えるようにしないといけないと思う。
6	（市民・地域） 自治会等の役員も一定数の女性の人数を決めてはどうか。

問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 男性・女性や年齢に関係なく、人格を尊重することが大事だと思う。 女性が活躍の場を広げるには、男性の理解と女性に育ってもらおうという意識が必要だと思う。
2	(事業者等) シングルマザーが増加している。社会全体で応援できるシステムの構築が望まれるのではないかと。(急務)
3	(事業者等) コロナ禍で普及してきたリモートワークを活用して、子育てや介護と仕事との両立がますますやりやすくなることを願っており、そうした視点は必要ではないかと。
4	(事業者等) 男女が平等に休暇制度を取得できる職場づくりが必要だと思う。
5	(市民・地域) 男女共同参画のみならず LGBTQ への理解をもちこむべきではないかと。
6	(事業者等) セクハラ対策への具体的記載をもちこむべきではないかと。
7	(市民・地域) まず、市の審議会委員の半数を女性にするよう取り組んではいかいか。 次に、自治会やまちづくり協議会の役員の半数を女性にするよう、地域への協力を呼び掛けてはいかいか。

3. 学校教育

(1) 意見総数：27 件

(2) 集約意見の総括

子どもと大人が共に成長する地域づくりが大切との意見が多く寄せられました。また、学校の勉強以外に学びが得られる機会や地域で見守る場（フリースクールや子ども食堂等）があることが重要だとする意見もありました。さらに、学校の諸活動に地域・市民が積極的に参加・協力することが必要だという意見もありました。また、新型コロナウイルスの影響を考慮した、新しい学校の在り方も考える必要があるとの意見も寄せられました。

3-1 子どもの生きる力を育む教育の推進

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①自分も人も大切にして、新しい時代の変化にも対応できる力を身につけます。 ②子どもと大人が共に育ち、あらゆる多様性を受け入れられる地域づくりに取り組みます。	（事業者等） ③学校と連携を図り、子ども一人ひとりが大切にされる支援をします。 ④家庭・学校・地域や関係機関等の連携を充実させ、子どもの健全な心身の醸成を図ります。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 小学校までは勉強よりも自然の中で遊ぶことを重視する教育をすることが必要だと思う。
2	（市民・地域） 新しい時代の変化に対応できる柔軟な発想が大事だと思う。 子どもと大人が共に育つことは大事であり、一部の子どもだけでなく、全ての子どもと関わる地域づくりが必要だと思う。
3	（市民・地域） 子どもと大人が共に育つ地域づくりが必要だと思う。
4	（市民・地域） 子供には学力も必要だが、自己肯定感をまず育ててやりたい。子供の自己肯定感を育てるための大人の関わり方を、大人の方に教育する必要があるのではないか？
5	（事業者等） 自分の好きな事、やりたいことを見つけるチャンスを色んな事業者が提供してくれるといいと思う。
6	（市民・地域） 「自分も人も大切にして・・・」とはどういうことか？ 具体的には「何か」を議論し、啓蒙する事からでないと身につかないと思う 自分にして欲しいことは相手もして欲しいがっている、これが基本と思うがいかがか。

7	(市民・地域) 親子で参加できるイベントがあればいいと思う。
8	(市民・地域) 子育てに関する理解を深めることが必要だと思う。
9	(事業者等) 貧富の差で子育てに影響が出ないよう社会整備を行うことが必要だと思う。
10	(市民・地域) 生きる力、たくましさを身につけた子供を育てることが必要だと思う。(アウトドア等)
11	(市民・地域) ②について、「あらゆる多様性」に LGBTQ が入るのかもしれないが、それを受け入れるのは地域だけだろうか。
12	(市民・地域) フリースクール等新しい学習スタイルを市独自で検討してもらいたい。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 子どもの柔軟な発想に寄り添える、地域の大人の柔軟な発想が大事だと思う。
2	(市民・地域) シルバー世代との交流の機会を増やす活動で、世代間交流の場を設けるという視点は必要ではないか。
3	(市民・地域) 地域の中に、喋り場、子ども食堂など、サードプレイスを作ること、市民・地域に出来ることだと思う。
4	(事業者等) それぞれの企業、事業者が取り組んでいる SDGs につながる社会貢献を、子供達にも伝える機会を作ってほしい。そうすることで、未来を担う人材が育つのではないかなと思う。
5	(市民・地域) 食事、睡眠、家庭学習等の基本的生活習慣の確立がカットされているが、必要ではないか？ 「8-1 市民の健康づくり」の2つ目の市民の役割で示されている「よりよい生活習慣」の子ども版も記載があるべきではないかなと思う。
6	(市民・地域) 「9-2 就学前教育・保育の充実」の1つ目の市民の役割では、生活習慣が家族のやりくりになっているが、体の免疫を作ることは公衆衛生につながるので集団化していくべきではないか。

3-2 学校の教育力の向上

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①学校公開や学校行事に積極的に参加し、学校の諸活動に協力します。	（事業者等） ②学校と連携を図り、特別授業等において自らの専門性を教育の場に生かします。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 自身の得意とする技術や特技を生かし、学校の諸活動に協力するということが必要だと思う。
2	（市民・地域） 学校公開や学校行事へ参加するということが必要だと思う。
3	（市民・地域） 学校は教育を行う神聖な場と心得て、必要以上の口出し、介入は控えるべきと思う。地域の中には、協力を通り越して、学校に要求をしているところも見受けられる。
4	（市民・地域） 子どもを学校に預けておけばよいという意識ではなく、積極的に学校の活動に参加するということが必要だと思う。
5	（事業者等） 社会に対応できる子どもを育成する為に新しい教育（プログラミング、ダンス等）に力を入れるということが必要だと思う。
6	（市民・地域） コロナ禍でどう関わるかが注意必要。今は難しいのではと思う。

問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 地域の伝統文化を継承するため、学校の諸活動の場で伝えるということが必要だと思う。
2	（市民・地域） 地域全体が学校の諸活動に協力・参加できる開かれた学校教育の参画が必要ではないかと考える。
3	（市民・地域） コロナで、学校施設も密を避けるために新しいデザインが必要になるのではないかと？ 先生方には本来の教育を子供たちにしてほしいので、そこからはずれる例えば部屋の消毒とか、誰でもできるようなことこそ地域に頼るとよいのではないだろうか。

4. 生涯学習・スポーツ

(1) 意見総数：22 件

(2) 集約意見の総括

スポーツに触れる場や機会を設け、それを市民に広く宣伝し参加してもらうことが重要とする意見が多数寄せられました。また、地域の施設を開放し、より利用しやすい環境を整えることを提案する意見もみられました。学校の部活動について、より専門性のある高いレベルの知識や技術を取り入れることを望む意見もありました。

4-1 生涯学習の推進

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①学びを通じて様々な知恵や知識・教養を身につけ、心豊かな生活を実現します。 ②地域の学習活動に参画することにより、自らの学びを地域に還元し、子どもと大人の協働による学び合いを実現します。	（事業者等） ③市が主催する講座や委託事業等において協賛や支援をします。 ④より専門性の高い知識や技術を地域の学習活動に還元します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 地域住民が求める学びは何かを把握する必要がある。 学びを通じて、知恵や知識などを身につけるだけでなく、人と人とのコミュニケーション（つながり）を図ることが大事だと思う。
2	（市民・地域） 子どもと大人の協働による学び合いは重要だと思う。
3	（市民・地域） 自らの健康は自らで守る努力をすることで、余計な税金を使わないことが、子供たちの未来を守ることに繋がると思う。 ②のように、自分も学び楽しむことで健幸を維持し、その学びを子供や周りの人のために活かす、それにより周りの人も健幸になる...という健幸の循環が出来上がると良いと思う。
4	（事業者等） 事業者というより、市民活動団体が得意分野を活かして講座を行う等も良いかと思う。例えば、私の所属している国際交流協会では、違った文化を持つ外国人をコーディネートして、その国の文化や習慣、料理などを紹介してもらう講座をやってもらうなどして、国際理解、多文化共生を広める活動をしているので、生涯学習の推進に協力できるのではないかと思います。
5	（市民・地域） 生涯学習、スポーツについての理解を深め、各自が生きがいをもって生活を送ることが必要ではないか。

6	(事業者等) 生涯学習、スポーツにおける重要性を市民に理解してもらえよう企画・運営を行うことが必要ではないか。
7	(市民・地域) 老人クラブの人達とのスポーツ大会等の視点も必要ではないか。
8	(市民・地域) スポーツに触れる機会をたくさん作ってもらいたい。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 子育てサロンの拡充が必要だと感じる。
2	(事業者等) 他の市民活動団体にも多くの人材が眠っていると思うので、これらを活用することで、また市民の力を育てることにつながると思う。
3	(事業者等) 市が主催する講座等の支援とともに、講座等を広く宣伝することも必要だと思う。

4-2 スポーツの充実

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①自分にあったスポーツを見つけ、継続して行うことで健康増進を図ります。 ②スポーツを通じた市民相互の交流により、地域の活性化につなげます。	（事業者等） ③市が主催するスポーツイベント、委託事業等において協賛や支援・援助をします。 ④より専門性の高い知識や技術を地域のスポーツ活動に還元します。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（事業者等） より専門性の高い知識や技術を取り入れるということは必要だと思う。
2	（市民・地域） 集まることが難しい今日、集まらなくても家の中でできる体力づくりの普及を項目に挙げてほしい。
3	（事業者等） 立命館のスポーツ科学部の学生の研究と実践の場にも活用いただければ、双方にとって得るものが大きいと思う。
4	（市民・地域） スポーツをすることによる健康寿命の促進を理解し、子どもや家族・地域にもつなげていくということが必要だと思う。
5	（市民・地域） 幅広い年代の人にスポーツを身近に感じてもらいたい。（遠くに行かなくてもすぐ近くでスポーツができるように）
6	（事業者等） 高校生や中学生に、より高いレベルの技術を伝えてほしい（クラブの指導者等）
7	（市民・地域） 国体プールを市民に無料で開放してはどうか。
8	（事業者等）草津市として3本程度、推進するスポーツを打ち出し、これまでスポーツをしていなかった人たちにもしてもらえるようにする。
9	（市民・地域） 施設の開放をもっとより多くしてみては？
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 市民全体のスポーツ（技術・能力）を高める活動を行うため、国を代表するスポーツ選手の講演や実習が必要だと感じます。

2	(市民・地域) 「健幸」の文字がほしいと思う。
---	----------------------------

5. 歴史・文化

(1) 意見総数：17 件

(2) 集約意見の総括

地域の歴史・文化財を学習教材として活用することが重要という意見が多くみられました。また、市民に地域の文化・芸術に触れる機会を多く提供してほしいといった意見も寄せられました。また、地域の歴史的建造物は、取り壊さずに後世に保存・継承していくべきだという意見も寄せられました。

5-1 文化財の保存と活用

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①様々な歴史資産を市民の貴重な財産として大切に保存します。 ②歴史文化を地域学習の教材として活用します。 ③文化財の調査・保存・継承に積極的に協力します。	（事業者等） ④開発事業者は、埋蔵文化財の取扱いについて事前に市と協議し、文化財の保護に協力します。 ⑤大学等は、専門の立場から文化財の魅力を紹介します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 地域の歴史や文化財の見える化を図り、地域学習の教材とするという視点は重要だと思う。
2	（市民・地域） 歴史文化を地域学習の教材として活用しますという視点は重要だと思う。
3	（市民・地域） 自分たちの町にあるものを知ることから始まると思う。どんな貴重なものも知らなければ大切にされず、簡単に捨て去られてしまう。地域で歴史を伝えていくことが大事である。
4	（市民・地域） 歴史文化をほこれるような街づくりという視点が必要ではないか。（本陣周辺ではマンションが乱立する傾向にある）
5	（市民・地域） 草津宿を初め、数多くの歴史をもっと広めてほしいと思う。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 地域の歴史文化の教材を使った講座等の学びの場を提供する必要があるのではないかと思います。
2	（市民・地域） 草津本陣周辺は開発が進んで、歴史的住居（建造物）がどんどん取り壊され残念であり、調査・保存・継承が必要だと感じる。
3	（市民・地域） 歴史資産・歴史文化財などの教材を定期的に市民に配布できればいいと思う。

5-2 文化・芸術の振興

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①文化・芸術の担い手として自主的・主体的に活動を行います。 ②多様な文化・芸術を尊重し、分野や世代、地域を越えた交流を深めます。	（事業者等） ③市民の文化・芸術活動の支援に努めます。 ④市民が文化に触れる機会を提供します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 市民が文化・芸術に触れる機会を提供しますという視点は重要だと思う。
2	（事業者等） 文化ホール等の文化施設への施設面への支援がほしい。
3	（市民・地域） 各々で一番興味のあること（祭りなど）に参加し文化にふれることが重要だと思う。
4	（事業者等） 文化財の魅力を学校や SNS 等で積極的に伝えていく。人に伝え認知してもらうことが、振興・保存・活用に重要だと思う。
5	（市民・地域） 若者が参加しやすい行事にする。（まつりや地域の文化）という視点はいかがか。
6	（市民・地域） 地域の子どもたちに、文化・芸術に触れる機会をもっと多くしてみてはどうか。
7	（市民・地域） コロナ禍で振興の危機に立たされている文化・芸術であるが、歌や踊りのパフォーマンスの炎を絶やさないように、特に、市民ミュージカルは草津にちなんだテーマで脚本がかかれ、市民（主に子どもたち）が演じるという取り組みは、演じる方にとっても観る方にとっても人や地域を成長させる取り組みと思うので、続けていけるように行政も支援してほしい。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 一流の音楽（コンサート）に触れる機会が増えてほしいです。
2	（市民・地域） ボランティアの園芸クラブの発表会などでクレアホールやアミカホールを使用する場合の施設借用代の援助をして頂ければ、市民の方に楽しんでもらえるのではないかと。

基本目標2 「笑顔」輝くまち

6. コミュニティ

(1) 意見総数：32 件

(2) 集約意見の総括

地元住民と移住者、日本人と外国人など、立場の異なる人同士でも参加・交流しやすい地域活動が大切だとする意見が多数寄せられました。地域活性のために活動する NPO 法人に対して厚く支援をしてはどうかといった提案もありました。また、地域別・世代間別のニーズの違いを把握し、それぞれが活動しやすい町内会活動の展開が重要だという意見も寄せられました。

6-1 市民自治の確立

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①まちづくり協議会をはじめとした市民主体の活動展開を図ります。 ②地域のニーズを把握し、将来を見据えたまちづくりを計画的に進めます。	（事業者等） ③地域のまちづくり活動へ主体的に関われるよう努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 地域のニーズを把握し、将来を見据えたまちづくりを計画的に進めるために、目標となる計画を立てることが大事である。その計画を立てるにあたっての過程が重要であると思う。
2	（市民・地域） 各地域のまちづくり協議会が行政から切り離されたことで、地域のまちづくりはその地域だけを見たまちづくりが展開されているように思う。②の「将来を見据えた」の部分は、地域の将来と同時に世界の将来も見据える必要があると思うが、まちづくりの役員は実質ボランティア、事務局に対しての研修もほとんどなく（以前は市職員の研修に参加を義務付けられていた）、このような状況で「将来を見据える」のは到底無理。行政から助成金をもらって地域住民がその場で楽しむまつりや運動会の開催に終始しているように思う。まちづくりは非常に大切なことなので、人権研修や環境学習など、もっと義務付けしていても良いと思う。
3	（事業者等） 現在のまちづくりは、地域によってはまだまだ地域内の企業を含めたまちづくりに至っていない。企業と地域のどちらにもメリットが生まれるウィンウィンの関係の中での地域づくりをもっと真剣に考えてほしい。
4	（市民・地域） 新住民（マンション等）と旧住民との入りまじった町内での両方のコミュニケーションが必要であり、そうした視点が必要ではないか。

5	(市民・地域) ②:「ニーズ」と英語を使うより、第5次総合計画で用いていた“必要な支援等”の表現のほうがわかりやすいのではないか。
6	(市民・地域) 旧村・タワマン・郊外住宅地、どのように人とのつながりを持たせていくか課題であると思う。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 次世代の活動を見守り、その活動を地域につなげる。 地域課題の解決のため、地域住民のつながりだけでなく、様々な団体や企業などをつなぎ、まちづくりを展開することも重要だと思う。
2	(市民・地域) 「将来を見据えたまちづくりを行うために、ひとりひとりが社会の問題、世界の現状に目を向けられるよう、自己研鑽に努めます。」というように重い表現であるが、今は、人権問題や環境問題においても、市民ひとりひとりの意識改革が必要とされていると思うのでこうした視点は必要だと思う。

6-2 基礎的コミュニティの活性化

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①一人ひとりが地域のコミュニティを構成する一員であるという認識を持ち、町内会活動等に積極的に参画します。 ②地域の人材を生かし、参加しやすい町内会活動の展開を図ります。	（事業者等） ③町内会活動への積極的な貢献に努めます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ①は、町内会の未加入者が増加する中、町内会にメリットや魅力がないと積極的に参画しますとは言い難い。 地域の人材を生かし、参加しやすい町内会活動の展開は重要である。
2	（市民・地域） 地域の人材を活かし、参加しやすい活動が大事だと思う。
3	（市民・地域） 役員の負担が集中することのない仕組みづくりが必要だと思う。現役の若い人でも大役をこなせるような、会議の持ち方（オンライン会議）、充て職の削減等。 ひとりひとりができる範囲のことを手分けして（協力して）惜しみなくやりあうようなコミュニティが理想だと思う。
4	（市民・地域） 世代別の認識差やニーズの違いを話し合うことも必要ではないかと感じる。
5	（市民・地域） 地域にとって必要な活動（清掃活動など）を企画し、交流を深めることが必要だと思う。
6	（市民・地域） マンション（新住民）住まいの人も入りやすい町内活動が必要だと思う。
7	（市民・地域） ②について、①は「町内会活動等」とあるが、②では「等」がないがいかか。
8	（市民・地域） 現に町内会活動へ参加する世帯が減少したり、会費のみ支払う世帯が増えているのではないかと。そうした課題の視点が必要だと思う。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 各町内会において、事業、行事、庶務的なことなど、全てを洗い出し、次世代が動きやすく参加しようと思える町内会のあり方を検討する必要がある。 一方で高齢化する町内会もあり、町内会運営に困るところも出てくる。

2	(市民・地域) スタートとして地域活動に関心を持ってもらえるような人材育成が必要だと感じる。
3	(市民・地域) 人権意識を高め合い、いつまでも（認知症になっても）住み続けられる、やさしい街を作ることを目指すという視点が必要ではないか。
4	(事業者等) ボランティア、イベントなどの活動を地域と協力し企画・運営するという視点が必要ではないか。
5	(市民・地域) 基本方針の「町内会」に「等」を入れるべきではないか。もしくは「住民自治組織」と書くべきではないか。

6-3 市民公益活動の促進

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①NPO やボランティア等と町内会等の地縁組織との交流を図り、ともに協力しあえる体制づくりを進めます。	（事業者等） ②ボランティア活動やイベント等、市民公益活動の様々な場面で連携を進めます。 ③市民公益活動や地域活動への支援・協力等、地域の一員として社会貢献に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 地元の人、移住者との関わりはスムーズに行えているのか？ こうした視点は必要だと思う。
2	（市民・地域） NPO に補助金を出してはどうか。
3	（市民・地域） 草津をもりあげる活動をおこなう NPO に施設を無料で貸してはどうか。
4	（市民・地域） 市民公益活動をする団体向けに、助成金の情報や、市が募集している補助金事業の情報などを効率的に紹介していくサイト等が整備されるとありがたい。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 基本方針の文中、中間支援組織で事業団「等」とあるが、明確にすべきではないか。

6-4 多文化共生社会の構築

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①お互いの違いを理解し、尊重しながら、あらゆる人が住みよい多文化共生の地域づくりを進めます。	（事業者等） ②文化的背景から生じる「違い」への理解や対策に努め、外国人労働者の活躍を支えます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 上記①についてはだれもが思うことだが、そのために何をすべきか、どんなことに外国人が困っているのかを具体的に考える場を作ることが必要だと思う。それを通して市民の人権意識も高めることが出来ると考える。草津市では今年、多文化共生推進プランを策定することになった（遅ればせながら）ので、各地域でも多文化共生について取り上げた講座の開催を推進していくとか、防災訓練で外国人の参加を積極的に呼びかけるとか、地域に暮らす外国人を認識することが必要だと思う。
2	（事業者等） 生活の基盤となる言語（日本語）について、外国人を雇用する事業者義務として学べる場を提供してほしい。事業者内で無理な場合は、地域の日本語教室などを活用し、それを行っている団体への支援をお願いしたい。
3	（市民・地域） もっと知ってもらえるようアピールが必要だと思う。
4	（市民・地域） 文化の違いにより発生する問題の解決は町内や地域だけでできることには限界があると思う。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 外国人が日本語や日本文化と触れ合う機会の創出、または、そのような場や公益活動への住民の参加が必要だと思う。（日本語教室のボランティアなど）
2	（市民・地域） 文化・芸術面での交流を多くやってはどうか？「笑顔」は万国共通。

7. 地域福祉

(1) 意見総数：18 件

(2) 集約意見の総括

災害時への備えや日頃からの安心・安全のため、近所とのコミュニケーションや地域でのネットワークづくりが重要だといった意見が複数寄せられています。また、高齢者向けのイベントや地域サロンを展開することはどうか、といった意見も寄せられました。自分にできることをできる範囲で支援する、といった意見もありました。

7-1 「地域力」のあるまちづくり

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①地域の活動に積極的に参画します。 ②「地域で支える支援者」に登録します。 ③隣近所の大切さを再認識し、地域のコミュニケーションを進めます。	（事業者等） ④行政と協働し、「草津市地域福祉計画」に基づく福祉のまちづくりを推進します。 ⑤地域福祉活動における協働に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 隣近所の大切さを再認識し、地域のコミュニケーションを進めることが大事である。地域のコミュニケーションが進めば、①②は容易になると思う。
2	（市民・地域） 「地域で支える支援者」は初めて聞いた。地域福祉委員などがこれに当たるのだろうか。これは、自由登録ではなく、地域ごとに最低人数を決めて任期も決めて義務化しても良いのではないかと思う。支援者には、自分にもためになるような研修等に参加してもらえそうな取り組みも必要と思う。
3	（市民・地域） 何事もそうであるが積極的に自らが参画する事が大切であり重要である
4	（市民・地域） 地域サロンなど、高齢者の集う場で楽しみ、笑顔溢れるような演芸などを催すことなどの視点はいかがか。
5	（市民・地域） 地域でのネットワークづくり（災害の時は必要）が必要だと思う。
6	（市民・地域） ①について、「6-2 基礎的コミュニティの活性化」の 1 つ目の市民の役割との違いがよくわからない。 ③について、「6-2 基礎的コミュニティの活性化」の 1 つ目の市民の役割と重複する気がする。

7	(市民・地域) ②について、語彙の説明がほしい。 何に登録するのか不明である。
8	(市民・地域) 永住により、近所付き合いが重荷になっている地域はないのか？
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 医療・福祉関係者と地域とのネットワークを図るとともに、地域力を生かした体制（ルール）づくりが必要と思う。
2	(事業者等) 高齢者向けの買い物、宅配サービス事業者を増やす視点はいかがか。 怪しい業者が増えているので、上記サービスや、家の修理関係のサービスなどを市の認定業者のようなものを作れば、高齢者も安心して利用できるのではないかと思う。
3	(市民・地域) 自分の為にもなるという視点はいかがか。
4	(市民・地域) 中間支援組織の社協の記載がないので、まち協とのすみ分けがわかりづらい気がする。 第5次総合計画では「安心」のカテゴリーにあったのが「人」のカテゴリーのコミュニティと同じカテゴリーになったことで、逆にすみ分けがわかりづらい気がする

7-2 人とくらしへの相談・支援

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①生活困窮時に、生活保護制度等を活用して、自立生活の確保に努めます。 ②地域において、生活に困難を抱える人に対する積極的な相談・支援等を行います。	（事業者等） ③地域の雇用創出に努めます。 ④単身高齢者や障害者など、住宅の確保が困難な人に対し、民間賃貸住宅への適切な入居に努めます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ①②の表現は、これでいいのでしょうか？ 市民・地域の役割か。民生委員の役割のようにも思うが、この考えは間違っているか。 ①の表現が、生活保護制度を、気軽に活用するように感じる。本当に困っている生活困窮者に活用してほしい。生活困窮時の表現が軽く聞こえる。
2	（市民・地域） 自立を促すことが特に大切と言うが、自立が出来る方向への支援が大切だと思う。 最初は有り難いとおもうが続くと当然と言う気持ちになりやすい。 その次はもっともっととの気持ちが湧いてくる。当然と言えば当然だがあてがい扶持だけでは駄目だと思う。
3	（市民・地域） ②について、第5次総合計画では（民生委員等）とあった。一市民の役割なら相談支援は荷が重い。「あたたかい見守り」程度ではないか。
4	（市民・地域） 生活を恒久的でなく、自立（自律）にむけて活用できるシステムにはならないか？
5	（事業者等） ④障害福祉課に担当者をおく。今は担当者がいないと聞いた。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 地域包括ケアシステムでうまく連携できるよう課題の見直しが必要だと思う。

8. 健康

(1) 意見総数：14 件

(2) 集約意見の総括

健康寿命を延ばすために、積極的にけん診・予防接種を受けることが必要だという意見が多く寄せられました。また、市民の健康に対する意識の向上を図るための事業等を行う必要があるとの意見も寄せられています。けがや病気の予防、必要な治療や薬に予算を割いてほしい、といった意見もいただいています。

8-1 市民の健康づくり

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①自分の健康は自分で守るという意識を持ち、行動します。 ②健康づくりや感染症予防への関心をさらに高め、よりよい生活習慣を身につけます。 ③周囲の人への声かけや地域での見守りにより、心身の不調や生活の変化に気づくことができるよう、行動します。 ④予防接種や各種けん診を受診します。	（事業者等） ⑤自らが持つ知識や技術等を活用し、市民の健康づくりを支援します。 （健康推進員等） ⑥健康についての正しい知識を普及啓発し、行政と地域のパイプ役として活動します。 ⑦地域で健康づくりや健康増進の輪をいっそう広げます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ③「地域の見守りの行動として、日頃から周囲の人に積極的に声かけを行い、その人の心身の不調や生活の変化に気づくことができるようにします。」の方がいいのではないのでしょうか。
2	（事業者等） 健康推進員等の活動について、行政と地域のパイプ役としての活動の視点は重要だと思う。
3	（市民・地域） スポーツの推進や積極的にけん診、予防接種を受けていくということが必要だと思う。
4	（事業者等） 健康寿命を延ばすためのスポーツ推進やなかなか自分の時間が取れない30～50代の市民へのけん診受診の促進、周知が必要だと思う。
5	（市民・地域） ②について、衛生意識の向上といった文言がほしい。
6	（事業者等） ⑥⑦について、健康推進員は事業者あつかいということか。

7	(市民・地域) 予防接種の費用が高額と感じる。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 健康寿命を延ばすことを目的に、地域住民の健康意識の高揚を図るための事業等を行う必要があると思う。
2	(事業者等) フレイル予防の取組や各連携や協力体制の充実が必要だと思う。 退会者を減らし、モチベーションを高めるため予算を増やし会員活動を支える仕組みが大切と思う。
3	(市民・地域) 町内会（長）の理解と支援が大切で、其れを押し行政の支援等も大切だと思う。
4	(事業者等) 第5次総合計画から第6総合計画にかけて、医療関係者の役割がなくなり、そのかわりに健康推進員になっているように見える。

8-2 医療保険制度の適正運用

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①健康診査や保健指導を積極的に活用し、自らの健康増進に努めます。 ②医療保険制度を安定的に持続させるため、後発医薬品の利用や適正受診に努めます。	（事業者等）

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（事業者等） なぜ記載がないのか
2	（市民・地域） 必要とする治療や薬に医療保険を使ってほしい。
3	（市民・地域） 予防のための予算をたくさんつける

9. 子ども・子育て・若者

(1) 意見総数：28 件

(2) 集約意見の総括

家族や親族だけでなく、地域全体での見守りや支え合いの中で子育てをおこなっていくといった視点が重要だとする意見が多く寄せられています。また、地域の大人と子どもが集える場（子ども食堂等）の提供や、地域の見守りを強化する子育てサロンの普及等を求める意見も寄せられました。学校以外で子どもが参加できる事業を展開することはどうか、といった意見もみられました。

9-1 切れ目のない子育て支援

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①子育て相談センター等の相談窓口や、「すこやか訪問」、「乳幼児健診」等の機会を利用し、不安や心配事を解消して、得た情報をうまく子育てに生かします。 ②市から発信される子育て支援に関する情報の取得に努めます。 ③子育ての現状を理解し、必要に応じた協力を行います。	（事業者等） ④地域の子育て支援施設は、関係機関と連携し、地域における子育て相談の窓口として相談や情報提供を行います。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ③について、「地域の子育ての現状・・・。」というように「地域の」を追記してはいかがか。
2	（市民・地域） 不安を 1 人で抱えこまず、家族や親族だけでなく地域で支え合い、子どもを育てていくという視点が必要だと思う。
3	（事業者等） 虐待から子どもを守るため、既存の制度では対応しきれない部分の制度や体制を作っていく必要があると思う。
4	（市民・地域） ①について、「うまく」を「適切に」にしてはどうか。 ①と②は親が主語で③は一般市民が主語に感じる
5	（市民・地域） 子、孫が安心して草津で生活していけるような取組を行っていく必要があると思う。

9-2 就学前教育・保育の充実

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①家庭は子どもの豊かな育ちの基盤となることから、子どもとのふれ合いや語らいを大切に、基本的な生活習慣や社会的マナー等が身につけられるよう努めます。 ②子どもと日々向き合う子育て家庭を社会全体で支え、子どもの健やかな成長と子育て家庭の見守りに努めます。	（事業者等） ③市民や地域、企業、関係団体、市等多様な主体が連携・協力し、仕事と家庭の両立や様々な地域活動に取り組むことで、子育て家庭に寄り添った社会の形成に取り組みます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ②について、「社会全体で支え、」とあるが、社会は広すぎるので地域全体としてはいかがか。
2	（市民・地域） 地域の大人と子供が集える場、できれば飲食をともにしながら集える場を作ること（子ども食堂のイメージ）や、または、そのような場を作れるよう支援することが必要だと思う。
3	（市民・地域） ①について「基本的な社会的マナー等が身につけられる」というのはその通りだが、基本は声かけ（挨拶）が一番の基礎 声を掛けたら危機管理部門から不審者情報としてメールが来るようでは話にならない。
4	（市民・地域） 両親が就労等で子供と過ごす時間が減っている為、できるだけ子どもと接する時間を作ることに努める必要があると思う。
5	（事業者等） 保育園、学校等、子どもの発育が大きくかわるので職員の人材・育成を推進することが必要だと思う。
6	（市民・地域） 2人目3人目に祝金を出してたくさん子供が生まれるようにする
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 子ども食堂などへの物質支援が必要だと思う。

9-3 安心して子育てができる環境づくり

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①保護者や家族、地域が協力して、見守り、ともに遊び学んで、愛情豊かに子どもの育ちを支えます。 ②子どもの人権と安全を守る意識を持ち、安全パトロール等の取組に積極的に参加します。 ③児童虐待など気になる家庭がある場合は、連絡（通告）するとともに、常に子どもを虐待から救うため行動します。	（事業者等） ④仕事と家庭のバランスがとれるよう、働き方の見直しを進めます。 ⑤児童虐待防止等の啓発活動に積極的に参加します。

問1 「私たちの役割の記載内容に対する御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ①について、「保護者や家族、地域が協力して見守り、<u>共に</u>遊び学んで、愛情豊かに子どもの育ちを支えます。」 ②について「子どもの人権と安全を守る意識を持ち、安全パトロール等の<u>取組み</u>に積極的に参加します。」と文言修正を行ってはどうか。
2	（市民・地域） 地域の大人と子供が集える場、できれば飲食をともにしながら集える場を作る。（子ども食堂のイメージ）または、そのような場を作れるよう支援することが必要だと思う。 ③の情報を集めるためにも、地域福祉委員のような存在が必要かと思う。
3	（事業者等） 多様な働き方を認めることは重要だと思う。
4	（市民・地域） 子育てに対する不安を親だけで抱えこまず、地域での見守り・支え合い・相談できる環境を整えることが必要だと思う。
5	（事業者等） 虐待から子どもを守るため、虐待の恐れのある家庭への見守りを強化やネットワークの構築、子育てサロンの普及、ボランティア推進が必要だと思う。
6	（市民・地域） 親を孤立させないようにする必要があると思う。（地域のみまもり。親の孤立が虐待に通じると思う）
7	（市民・地域） 多岐に渡る子どもへの支援をしてほしいと思う。

問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 子ども達の登下校を見守ってくださっている（主に）地域の高齢者に対し、子ども達の保護者からの感謝の気持ちは忘れられていないかと心配である。見守ってもらうことが当たり前と思われていないだろうか。保護者を健全に育てることも、未来のまちづくりにつながると思う。
2	(事業者等) 子ども食堂などへの物質支援が必要だと思う。
3	(事業者等) ひとり親家庭の就労支援まではもりこめないのか。

9-4 子ども・子育て・若者

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①子ども・若者が地域で孤立することがないよう、健やかな育ちを見守り、支えます。	（事業者等） ②家庭・学校・地域や関係機関等との連携を強めて青少年の健全育成を図ります。 ③社会生活を円滑に営むことが困難な子ども・若者への継続的・専門的な支援を推進します。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 地域行事に（祭等）中学生、高校生が参加しやすいシステムが必要だと思う。
2	（市民・地域） 子どもや若者が気を休める場所やシステムを作してほしい。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 「学校以外で行われる子供達主体の事業を開催します。また、事業への参加・協力を行います。」という視点が必要だと思う。
2	（事業者等） 「学校以外で子供たちが参加できる事業を開催します。」という視点が必要だと思う。
3	（市民・地域） 従来の青少年健全育成に関する項目に感じるが、教育ではなく子育てへのカテゴリーにかわったということか？
4	（事業者等） 学校以外で子供たちが参加できる事業を開催するという視点はいかがか。

10. 長寿・介護

(1) 意見総数：15 件

(2) 集約意見の総括

地域活動やボランティア活動の場を創出し、それを市民に広く周知することが必要といった意見が複数寄せられました。また、地域全体での高齢者の見守り・支え合いの体制が大切であるという意見も寄せられました。

10-1 いきいきとした高齢社会の実現

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①「自分の健康は自分で守る」という意識を持ち、健康の保持増進に努めます。 ②地域の中での自らの役割を自覚し、地域活動やボランティア活動に主体的に取り組みます。	（事業者等） ③意欲ある熟年世代の雇用に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 地域活動やボランティア活動をしたくても、活動の場を自分で探すのが難しい。
2	（市民・地域） ①について、「8-1 市民の健康づくり」の1つ目の市民の役割と重複している。「～という自覚をさらに強くもち～」などの表現にしてはどうか。
3	（事業者等） ③について、熟年とは何才か不明確。具体的にかくべき。でないと指針や目標もつukれないはずではないか。
4	（市民・地域） 年を重ねても意欲的に働ける場所を提供してほしい。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 「地域活動やボランティア活動の場を提供します。」という視点はいかがか。
2	（市民・地域） 齢を重ねるとしてもらうことに馴れて、自らが老け込んで居られる方を多く見受けるが、できる限り自分から先にする事の大切さや重要さを啓蒙する事を痛切に感じている。サロンに参加しての思うことである。

3	(市民・地域) ボランティア活動をすることにより、自分自身の健康を守る意義がある。自分のできる範囲で良い。これが、自分の健康、他人の幸だと思う。
4	(市民・地域) 「介護予防につとめます」という文言はもう使わないのか？

10-2 あんしんできる高齢期の生活への支援

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①介護が必要となった場合でも、適切なサービスを利用して、有する能力を活かし意欲的に生活を続けます。 ②高齢期にある人が、家庭や地域で役割や居場所があり、生きがいを持って生活できるよう、お互いに見守り支えあいます。	（事業者等） ③利用者のニーズに応じた質の高い利用者本位のサービスを提供します。 ④介護保険サービスに関する情報の提供や、相談受付窓口、苦情受付窓口の整備を進めます。

問１ 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） お互いに見守り支え合うことが大事だと思う。
2	（市民・地域） 適切なサービス利用についての視点が大切だと思う。
3	（事業者等） 利用者本位のサービス提供サービスに関する情報提供についての視点が必要だと思う。
4	（事業者等） 高齢者の介護等に関し、離れた場所に住んでいる家族（子）と連絡をオンラインで取り合えるような環境整備を希望する。例えば、介護認定の際の子のオンライン参加など。
5	（市民・地域） 適正な介護保険の運営を目指して欲しい。
問２ 「問１以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 地域での見守りや支え合いの体制づくりに取り組み、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進める必要があると思う。
2	（事業者等） 地域包括支援センターの存在や役割を市民に伝える行動が大切だと思います。

11. 障害福祉

(1) 意見総数：6 件

(2) 集約意見の総括

障害者に対する地域での厚いサポート体制や、物理的障壁をなくす（バリアフリー）の推進の必要性等について意見が寄せられました。また、障がいの種別による金銭的格差をなくす必要があるとの意見も複数寄せられています。

11-1 共に生きる社会の推進

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①自らの意思に基づいて、自己実現と社会参画のため積極的に行動します。 ②障害のある人の社会参加をサポートするボランティア活動等に参加します。 ③ふれあい・交流の機会に積極的に参加します。	（事業者等） ④障害のある人の雇用を促進し、個性と能力を生かした就労を継続的にサポートするとともに、働きやすい職場環境の整備を進めます。 ⑤ニーズに即したサービス量の確保と、サービスの質の確保、向上を図ります。 ⑥家族へのサポート・相談を充実させます。 ⑦地域とのふれあい、交流の機会をつくりま

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 地元住民への積極的なアプローチが必要だと思う。（どんな時に何を助けてほしいか）
2	（事業者等） ⑥について、サポート相談「体制」の充実が重要だと思う。
3	（市民・地域） 障害者は特別な人ではないと思います。まず、その概念をほぐしていける考え方が持てるようにしてみてはどうか。
4	（市民・地域） 道路（車いす等）の整備
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域）助成エイドの格差をなくしてほしい。
2	（市民・地域） 医療補助制度の知的と精神障害との格差の解消をはかる。

基本目標3 「暮らし」支えるまち

12. 防災

(1) 意見総数：23 件

(2) 集約意見の総括

防災に対する物理的役割の記載だけでなく、災害に対する知識を修得する機会や、防災教育の実施など、市民の意識を高めるための機会を設けることが重要であるとの意見が多く寄せられました。また、ハザードマップの確認や防災訓練への参加などをおこなうことで災害発生時に備えることが大切だという意見も寄せられています。さらに、消防団員や有識者が地域や学校で、活動内容や体制の PR 活動をしてはどうか、といった提案もいただいています。

12-1 自助・共助による防災対策の充実

私たちの役割（原案）	
(市民・地域) ①災害用備蓄や住宅の耐震補強など家庭での防災対策を進めます。 ②自主防災組織を結成し、災害に強い地域づくりを進めます。	(事業者等) ③災害発生時のボランティア活動への協力等に努めます。 ④事業所での防災組織の設置等に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 各地で生活をおびやかす災害が発生していますが、まだ他人事と受け止めている市民もおられます。地震や河川氾らん等の災害は自身にも振りかかるという危機感を全市民が自覚する必要があると思う。
2	(市民・地域) 地震や火災等があった時、施設の近くの人が協力して施設の人達を助けるようなネットワークの構築が必要ではないか。
3	(市民・地域) ①について、「災害用備蓄や住宅の耐震補強」は、物理的行動のみ。 ハザードマップの確認など防災対策に防災知識の修得など学習行為もいれてはどうか
4	(市民・地域) 災害に対する知識を持てるための学習会を多く開いてほしい。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 防災意識確立のため、学校や地域で継続的な防災教育の実施する。受講した時は気をひきしめるが時間が経つと意識が薄れてしまうので定期的に行う必要があると思う。 各地域での防災訓練（避難所への避難など）を実施していざというときに慌てず動けるようにする必要があると思う。

2	(事業者等) 防災意識が高まるとおのずからボランティア活動をする人があらわれてくるかもしれません。その際に必要な啓発支援のサポートや準備物や補助金等の提供があれば活発で継続的な活動に結び付くのではないだろうか。
---	---

12-2 災害に強いまちづくり

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①消防団への入団や、協力を通じて地域防災力を高めます。 ②防災訓練や防災体制を構築し、災害に強いまちづくりを進めます。	（事業者等） ③防災協定等により災害発生時における市との協力体制（物的・人的・技術的支援）を構築します。 ④消防団活動への積極的な参加に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 防災体制の構築は重要な視点だと思う。
2	（市民・地域） 「地域で行われる防災訓練に参加します。」という視点はいかがか。
3	（市民・地域） 消防団の活動内容や地域の防災体制についてよく知らない、興味が薄い市民もおられるように思う。
4	（市民・地域） 自主防災組織が必要だと思う。
5	（市民・地域） ②について、「防災訓練の参加」や...としてはどうか。
6	（市民・地域） 「日頃から防災に対する情報を多く提供する。」という視点はいかがか。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ハザードマップの更新や防災備蓄の確認・整備が重要と思う。
2	（市民・地域） 消防団の活動内容、防災体制について、学校や地域での PR 及び啓発活動が必要かと思う。必須の取り組みとして位置づけてもいいのではないだろうか。
3	（事業者等） 地域での PR 活動に消防団員や知識人（職員や心得のある事業者）が参加し、活動内容や防災体制のアピールを活発にして防災を身近な存在にしていくことが必要かと思う。

12-3 治水対策の推進

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①地域ぐるみの河川愛護の活動（ しゅんせつ 浚渫・草刈り等）に自主的に取り組みます。	（事業者等）

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 町内会等において、地域ぐるみの河川を含む環境整備は定期的実施されており、今後も自主的に取り組むことが大事と思う。
2	（市民・地域） 普段から降雨時に溢れている箇所を発見し、行政へ伝えることが必要だと思う。
3	（事業者等） 「事業所内の雨水を地下浸透させるよう敷地内の水をできるだけ外へ出さない構造にする。」、「市民の発見に対して改修工事をする。」という視点はいかがか。
4	（市民・地域） 河川愛護活動をなぜ取り組まなければならないのかということを意識づけることも大切だと思う。
5	（市民・地域） 活動取り組みと併せて意識向上のため、ビデオ視聴やハザードマップを用いた勉強会も継続して実施していければ防災意識の高揚につながると思う。
6	（事業者等） 役割はないのか。 ボランティア活動に参加などはいかがか。
7	（市民・地域） 草津川、伯母川、狼川の草刈りや堤防整備が必要だと思う。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 草津市には、1級河川が何本もあり、その近くを通るたびに不安を感じるが、その川の草刈りや浚渫が必要と感じる。（最近の風水害被害から思うこと）

13. 生活安心・防犯

(1) 意見総数：21 件

(2) 集約意見の総括

不審な場面に遭遇したり何か被害に合ったりした場合には、速やかに相談機関に相談したり届け出たりすることが大切だという意見が複数寄せられています。また、防犯カメラや防犯設備の設置について今後も推進していく必要があるとの意見も多く寄せられました。さらに、地域での勉強会や出前講座を実施し、市民の防犯意識を高めることが重要だという意見も寄せられました。

13-1 暮らしの安心の確保

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①複雑多様化する日常生活の様々な課題に対応できるように、必要な知恵と知識を身につけます。	（事業者等） ②国県等の関係機関と連携して、消費生活等に関する情報の共有を図ります。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 高齢者に対して、消費生活等に関する不安や悩みを解消してもらえる知識や知恵を提供する（交番等と連携した講座等）ことも必要だと思う。
2	（市民・地域） 「日常生活の様々な課題の対応について」という視点は重要だと思う。
3	（事業者等） 「消費生活等に関する情報の共有」という視点は重要だと思う。
4	（市民・地域） 「不審なケースに遭遇した場合は、すみやかに相談機関に相談し、指示をあおぐとともに、同じ被害が広がらないことへの協力をします。」という視点はいかがか。
5	（市民・地域） 「SNS 等を通じ、問題点や課題を共有し、対応できるように知識を身につけたり、対応できない場合は行政等へあげる。」という視点はいかがか。
6	（事業者等） 「市民の抱えている問題点をすばやく見つけ、対策を講じていく。」という視点はいかがか。
7	（市民・地域） ①について、もう少し具体的にかけないか？
8	（市民・地域） 学習会などを定期的に関いて意識していくことが必要だと思う。

問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 月 1 回、交番や駐在所が防犯や振り込め詐欺などに関する地域の情報を回覧にて提供されているが、いかがか。
2	(市民・地域) 「被害に遭遇したことを恥ずかしいと思わず、被害者情報を出して風通しを良くする。」ということが必要だと思う。
3	(事業者等) 地域に出向いての出前講座で現状の提供を行うことが大切と思う。 開かれた相談室を目指すためにも今の消費センターの部屋では人が立ち寄りにくい。
4	(市民・地域) 詐欺が多く、より具体的記載が必要に感じる。

13-2 犯罪のないまちづくり

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①一人ひとりが「自分の身は自分で守る」という防犯意識を持ちます。 ②家庭や地域でルールやモラルを再確認し、規範意識を高めます。 ③町内会、学区等で地域防犯活動の実施や参加・協力をするとともに、町内会で防犯灯など防犯設備の設置に取り組みます。	（事業者等） ④店舗等における青少年健全育成の取組や防犯用品の販売等を行います。 ⑤社会貢献として防犯活動に参加・協力します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ③を「町内会、学区等での地域防犯活動の実施に、参加・協力をします」と「町内会で、防犯灯や防犯カメラなどの防犯設備の設置に取り組みます。」の2つに分けてはどうか。
2	（市民・地域） 「防犯設備の設置について」は必要であると思う。
3	（市民・地域） ③に、地域の美化活動も加えてはどうか。
4	（市民・地域） 防犯カメラの設置の必要性を理解してもらう必要があると思う。
5	（事業者等） ④について、販売は商行為であり、役割なのだろうか。
6	（市民・地域） 防犯に関する学習会をもっと多く開いてほしい。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 月 1 回、交番や駐在所が防犯や振り込め詐欺などに関する地域の情報を回覧にて提供されているが、いかがか。
2	（市民・地域） 防犯カメラの設置場所を増やせるように取組が必要と思う。
3	（市民・地域） ①について、「6-2 基礎的コミュニティの活性化」の 1 つ目の市民の役割や、「8-1 市民の健康づくり」の 1 つ目の市民の役割など「自分の〇〇は自分で守る」という文は語調をととのえ、皆同じ形態にした方がよいのではないか。

14. 環境

(1) 意見総数：33 件

(2) 集約意見の総括

様々な取り組みや事業の実施が、「何のためにされているか」といった目的を明確にする必要があるとの意見が多く寄せられました。また、市民はごみ出しのルールへの遵守や、ごみの減量・再資源化に努めることが大切であるとの意見も多く寄せられています。環境保全への市民の意識を高めるために、出前講座やクリーンセンターへの見学研修が有効であるという意見もありました。

14-1 良好な環境の保全と創出

私たちの役割（原案）	
(市民・地域) ①環境への関心を深め、環境学習や環境イベント等へ積極的に参加するとともに、環境保全活動に参加します。 ②生活型公害防止に自ら取り組みます。	(事業者等) ③敷地内緑化など、生物多様性に配慮した事業活動や、地域と連携した環境学習・環境保全活動の取り組みを進めます。 ④自ら率先して公害対策に取り組みます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 現在の環境は、これまでの環境学習では歯が立たないほど問題は深刻で、鬼気迫っている。そこを認識するための新たな環境学習（地球の危機の学習）が必要になっていると思う。地域での環境学習と言えば、ゴーヤを育てる、コンポストを作る、エコふろしき等、参加者が楽しめる内容を盛り込んだものが多く、そのような講座さえも最近減ってきていると感じるが、近年の自然災害の身近な事例（滋賀県の近年の災害のビデオが公開されているはず）を紹介して地域みんなで考えるような取り組みが必要と思う。たとえば、地域の祭りでビニールごみを出さない取り組みとか、CO2 を減らす取り組みを盛り込むことで、環境問題を自分事として考える機会となるのではないかな。
2	(市民・地域) ①②について、共通して、「参加」「取組み」の動機になるものとして「何の為に」という視点が必要ではないか。
3	(市民・地域) ②について、「生活型公害」の具体例が必要ではないか。また、例示した上で「何の為に」の明確化必要だと思う。
4	(事業者等) ③について、内容的に全事業者が取組むのは困難ではないかと思う。「生物多様性」のみならず「自然資本」と併記もしくは置き換えるべきではないか。→自然資本は事業の元手、サプライチェーン全体で様々な業種に関わるため。自然資本コンシャスな事業活動の結果として生物多様性の保全につながる、と位置付けるべきではないか。

5	(事業者等) ④について、「対策」ではなく「防止」であるべきなのではないか。
6	(市民・地域) ①について、「自然」環境とすべきではないか。
7	(事業者等) ①については、ロクハ公園の「ウォッチング」シリーズが既に好事例かと思う。(コロナ禍での手法はさておき) 子どもの発見・喜びが随行の大人の気付き→行動への促しにつながる事が期待出来るため。目指すべきは人間も自然界の一員、という気付きだと思う。 家庭で飼育した外来生物を良かれと思って自然界に放つ事への警鐘は可能か。
8	(事業者等) ③の拠点緑化については、この強調により、善意で実施した緑化が原因で周辺生態系バランスが乱れる事を危惧するがいかがか。(特にグラウンドカバーや屋上緑化で)
9	(事業者等) ④については「法律に基づいて」と追記するか、法律があるので敢えて記載不要かと思うがいかがか。

14-2 脱炭素社会への転換

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①省エネルギー対策および再生可能エネルギーの利用を進めます。 ②低炭素型ライフスタイル（製品買換え・サービス選択・生活スタイルなど）への転換を進めます。 ③気候変動の影響に適応する行動に取り組みます。	（事業者等） ④事業活動における省エネルギー対策（機器の更新・サービスの転換・ICT化など）および再生可能エネルギーの利用を進めます。 ⑤気候変動の影響による事業活動のリスクマネジメントならびに適応ビジネスの展開に向けた取組を進めます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ①について、脱原発太陽光発電機への助成をはかり、電気の自給を促進する必要があると思う。
2	（市民・地域） ③について、もう少し、分かりやすく表現できないか。どんな行動に取り組むのか分からない。
3	（市民・地域） 市民・地域の役割として挙げられている①②の中で、再生可能エネルギー、低炭素型...を理解している市民がどれだけいるのか。認識しているのは行政職員と環境活動に関わっている市民くらいで、大半（おそらく、まちづくり協議会の役員やっている人や、事務局の職員も含め！）は理解できてないと思うし、日本は環境先進国くらいに思っていると思う。
4	（市民・地域） ①について「省エネルギー対策」よりは「節電」が相応しいのではないかな。
5	（市民・地域） ②について、上位・下位の中で「ライフスタイル」と「生活スタイル」の文言が重複している為、「生活スタイル」を削除し自動車・バイクの運転（ふんわりアクセル）や自動車のHEV, EVへの買替え等に変更してはどうか。
6	（市民・地域） ③⑤について(市民・地域、事業者共通)、「◆基本方針」の個所も含め、気候変動への対応は環境取組ではなく防災やBCMではないか。
7	（事業者等） ④は必要な施策だが、コロナ禍による減収でこれに取り組むのが厳しい事業者は多い為、⑤の内容を削除の上、例えば、エネルギーの見える化→エネルギーロスの発見・対策で削減につなげる、などといった様な、少ない投資で効果を上げる書きぶりが必要ではないか。
8	（市民・地域） 製品買換えの際に助成があると助かると思う。

問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(事業者等) びわ湖の全層循環も 2 年連続で確認されず、烏丸半島のハスも枯れてしまった。草津市独自でも、気候非常事態宣言を出すことを考えてみてはどうか。
2	(市民・地域、事業者共通) 「◆基本方針」での目的・目標の関係性は「大規模自然災害を惹き起こす原因とされる温暖化による気候変動の影響を低減する為、脱炭素社会への転換を図る」という様な脈絡・内容になるのではないかな。

14-3 資源循環型社会の構築

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①ごみの発生抑制や再使用の取り組みにより、ごみの減量を進め、資源循環型のライフスタイルの転換に取り組みます。 ②ごみ出しのルールを守り、分別の徹底を図るとともに資源化を進めます。 ③散在性ごみをはじめ、不法投棄の防止のための回収活動を行い、地域の環境美化に取り組みます。	（事業者等） ④事業活動におけるごみの発生抑制や再使用の取り組みにより、ごみの減量を進めます。 ⑤資源化に取り組み、資源の循環的な利用を進めます。 ⑥資源循環型社会の構築を担う役割・社会的責任を認識し、資源循環型の事業活動に取り組みます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 【①ごみの発生抑制や再使用の取り組みにより、ごみの減量に<u>努め</u>、資源循環型のライフスタイルの転換に取り組みます。】に修正してはどうか。
2	（市民・地域） ②について、「ごみ出しのルールを守るとともに、分別の徹底を図り、ごみの資源化に協力します。」というように、市民は、資源化を進めるために協力するのではないか。
3	（市民・地域） ごみの減量やごみ出しルールを守ることが大事だと思う。
4	（事業者等） ごみの減量と資源化に取り組むことが大切だと思う。（資源循環型社会の構築）
5	（市民・地域） プラスチックごみの回収について、草津市では汚れたプラごみは焼却ごみへ入れることになっているが、近隣（大津市）は汚れたプラごみもプラスチックごみとして捨てることになっているようで、その違いは何か、また、どちらが脱炭素社会につながっているのか説明してほしい。
6	（市民・地域） ②について、「・・・図る事で再資源化(or 循環型社会の構築)に貢献」とすべきではないか。再資源化=業者の仕事の為
7	（市民・地域） ③についてについて、「散在性ごみ」を例えば「路上ごみ等」の様な平易な言い方に替え、どの様なごみかイメージしやすくしてはどうか。また「不法投棄」は「ポイ捨て」とすれば回収活動を見かけるポイ捨て者に対する抑止効果が少しはあるかな？と納得性があるかもしれない。不法投棄防止は大型のモノや大がかりなモノを想起→防犯の範疇ではないか。

8	(事業者等) ⑤について、「資源化」→「再資源化」の方が通りが良いかもしれない。また、現記載内容は「自所で再資源化の上、それを事業で循環利用します」と読めてしまう表現につき、事業者によっては推進困難。「・・・図る事で再資源化(or 循環型社会の構築)に貢献」の様な表現に変えてはどうか。
9	(市民・地域) このままでごみに対する処理を継続してほしい。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 地域で「クリーンセンター」へ見学研修に出掛け、ごみ減量の意識付けを行うことが必要だと思う。(以前、見学に行き非常に参考になり、実践している。)
2	(事業者等) 市民の意識付けを高めるための出前講座や講演があると良いと思う。
3	(市民・地域) 外国人によるごみ捨ての問題もあると聞くと、これはおそらく文化の違いから来ている部分が多いと思われる。地域でそのような問題を見かけたら、外国人だから・・・と放置しないで、外国語の掲示をごみステーションにつけるとか、直接声をかけるなどして、正しいルールを教えてあげてほしい。(まちづくりの所に記入する内容かも知れないが)
4	(市民・地域) ・食物残渣を家庭菜園等での肥料に、という促しの内容を入れてはどうか。→広報くさつで家庭用肥料の作り方マニュアルを定期的に食材別に掲載、周知・推奨するなど。 監修は湖南農高生やおおばな館など地域力を動員するなど。 (市のHPにも掲載してアーカイブを残す)
5	(事業者等) 過剰包装抑止の内容を盛り込んではいかがか。

15. 交通

(1) 意見総数：14 件

(2) 集約意見の総括

市民が公共交通サービスを積極的に利用し、バス会社等の経営を支えていくこと、また行政は利用者増のための施策を打ち出すことが必要だとする意見が多く寄せられました。また、物理的な事故防止対策をおこなうとともに、交通安全の意識を高めるための交通安全教育が重要だという意見も多く寄せられています。

15-1 公共交通ネットワークの構築

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①公共交通サービスを積極的に利用します。	（事業者等） ②官民や事業者間等の連携を強化し、公共交通機関の維持、活性化に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 車の利用を減らしていくため、また、高齢者が車の免許を返納しても移動に困らない状況を実現するための工夫が必要だと思う。
2	（市民・地域） 公共交通サービスを日常的に使い、バス会社等を支えることが必要だと思う。
3	（事業者等） 利用者の増加を目指す施策を打ち出し、実行することが必要だと思う。
4	（事業者等） 郊外から市街地へ流れるバスの運賃の見直しが必要だと思う。
5	（市民・地域） まめバスの本数をふやす。
6	（市民・地域） 15 才以上障害者を無料とする。乗合タクシー（もーりーカー）制度をつくる
7	（市民・地域） JR を利用するため、ちょうどいいバスの便もないので最寄りの JR 駅まで自転車通勤をしているが、自転車置き場の定期券は 2 年待ちの状況。駅前の自転車置き場を増設してほしい。また、路線バスは路線が複雑で、とても利用しにくい。日本人の私がそうなので、外国人にとってはもっと難しいはず。バス路線と時刻、ルートなど、もっとわかりやすく情報提供できないか？
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（事業者等） バスにのる人をふやす必要があると思う。

15-2 交通安全対策の推進

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①交通安全について学ぶ取組等に積極的に参加します。 ②交通安全を自らの問題として捉え、地域の実情に応じた交通安全教育を推進します。	（事業者等） ③官民や事業間の連携を図り、各々の立場や地域の実情に応じた交通安全活動に取り組みます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 交通安全教育の推進については重要だと思う。
2	（市民・地域） 公共交通サービスを利用し、物理的に事故が起きないようにすることが必要だと思う。
3	（事業者等） 市民の交通安全意識に頼るのではなく、様々な面で工夫し事故が起きないようにする。（自動運転など）
4	（市民・地域） 車の通行量を減らすためバスや駐輪場の整備が必要ではないか。
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 自転車マナーの安全教育が必要だと思う。（無灯火や無謀な横断など）
2	（市民・地域） バリアフリー化はすでに終了したということか。

16. 道路

(1) 意見総数：7 件

(2) 集約意見の総括

高齢者や障害者も安心して移動ができるように、安全な道路整備が必要だという意見が複数寄せられています。また、地域で危険箇所を発見した場合は行政へ連絡し、対応を求める必要があるとの意見もありました。町内会等を活用した草刈り作業は、今後も続けていくと良い、との意見もいただいています。

16-1 安全・安心な道路の整備

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①道路清掃や草刈等、道路を守り大切に使うための市民活動の展開を図ります。 ②市民や地域の意見や要望を集約し、「地域の道づくり」について提案します。	（事業者等） ③産官学連携により、人にやさしく、安全で快適な利便性の高い道路空間の整備や維持管理等に向けた相互の研究を推進します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 「地域の道づくり」について提案します。は重要だと思う。
2	（市民・地域） 市民目線で危険箇所を見つけ対応し、対応できない場合は行政への対応を促す必要があると思う。
3	（市民・地域） 町内会を活用しての草刈りは良いと思う。継続してほしい。
4	（事業者等） 必要な箇所に予算をかける。
5	（市民・地域） ②について、渋滞のない郊外の道路を広げるのをやめる必要があると思う。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 高齢者や障害者が安全に移動できるようというふみこんだ視点がきえているのは早すぎではないか。
2	（市民・地域） （交通安全対策やバリアフリー化の為に、）専用自転車道を歩道の横に必要だと感じる。 （まだまだ整備されている所が少ない）

17. 上下水道

(1) 意見総数：10 件

(2) 集約意見の総括

「水を大切にする」という意識は大切だが、どのような手段を以って水源・水質保全につながるのか、といった具体的な取組例を記載する必要があるという意見が複数寄せられています。また、「湖南中部浄化センター」の見学や研修等を行うことで、水を大切にする意識を高めることが重要だとする意見も寄せられました。

17-1 水の安定供給

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①水源である琵琶湖の水質を守り、水を大切にする生活に努めます。 ②給水装置を適切に管理します。	（事業者等） ③水道施設の適切な管理を行うとともに、水源である琵琶湖の水質を守って事業を行います。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 水を大切にする生活に努めます。は重要だと思う。
2	（事業者等） 琵琶湖の水質を守って事業を行うことの大切さに関する視点が重要だと思う。
3	（市民・地域） 何を行い、水質保全につながるのかわからない。
4	（市民・地域） 何を大切にして水源・水質を守るかわからない。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 市民・地域間でも「湖南中部浄化センター」の見学や研修等の機会を増やしてほしい。
2	（事業者等） 「湖南中部浄化センター」の見学や研修等の機会を増やしてほしい。市民の意識付けにつながり、水を大切にするようになるため。

17-2 下水道の安定運営

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①琵琶湖を取り巻く水環境を守るために、下水道に接続し、適切に使用します。 ②宅内の排水設備を定期的に清掃します。	（事業者等） ③排水設備の適切な管理を行うとともに、水源である琵琶湖の水質を守って事業を行います。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ①について、油や固形物を流さない等具体的に記載した方がよいのではないか。
2	（市民・地域） 日常生活でできる水環境の取組を確立する必要があると思う。
3	（市民・地域） 下水道の整備をしない。赤字をふやすだけだから
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 水道運営は市が行うのか業者が行うのか。メリット・デメリットが知りたい。

基本目標4 「魅力」あふれるまち

18. 農林水産

(1) 意見総数：15 件

(2) 集約意見の総括

「草津あおばな館」を活用する意見が複数寄せられました。また、地域でとれる農産物や水産物について親しみを持てる機会や素晴らしさを伝える機会の創出が大切だとする意見も多くみられました。さらに、地域の農産物や水産物を使った料理や調理方法をもっと普及させると良いのではないかといい意見もいただきました。

18-1 農業の振興

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①地場産物の購入（消費）に努めます。	（事業者等） ②安定した生産量の確保に努めます。 ③地場産物について、積極的に情報発信を行います。 ④地場産物の需要・販路拡大に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） あおばな館で地元の野菜の B 級品を売るなどはいかがか。
2	（事業者等） あおばな愛彩菜の加工食品をもっとあおばな館・草津道の駅で売る、もろこ、ふなづしを売るなどはいかがか。
3	（市民・地域） 地場産物の購入は当然だと思いますが、今後、安定した生産量の確保するための生産者の後継者（担い手）は、大丈夫なのか。何か手立てが必要ではないだろうか。
4	（市民・地域） 地域で作られた野菜等を購入できる施設、例えばあおばな館など、公共の交通機関で行くことが出来ないのは問題ではないか。
5	（市民・地域） 草津で生産された農産物の歴史や栄養などを知り親しむ心をもつような目標がないのではないか。
6	（市民・地域） 北山田は野菜や米があり名は知れている。山寺あたりも何かできないか。

問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) 「地域住民が育てた野菜等の販売の仕組みを地域に作り、作り手と買い手の顔の見える関係を作ることで、地産地消の意義を地域住民に広め、また、未来をつくる世代にも農業のすばらしさ、重要性を伝える機会を創出する」という視点はいかがか。
2	(事業者等) 地域産農産物の 6 次農業化へのアドバイスや協力を行う。(相談があれば)という視点はいかがか。
3	(市民・地域) シビックマインドとクロスした考え方をもちこむべきではないか。 「19-4 観光の振興」の 2 つ目の市民の役割のような役割。

18-2 水産業の振興

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①地場産物の購入（消費）に努めます。	（事業者等） ②漁業環境の保全・確保につながる取組を行います。 ③安定した漁獲・生産量の確保に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） もろこ、ふなずしをあおばな館でうる
2	（市民・地域） 水上レジャー（釣り、ボートなど）に対し、水産業の立場から要望はないのか。あれば、市民にできることにあたるのではないか。
3	（事業者等） 琵琶湖の調査に協力してほしい。 行政は、琵琶湖の現状を市民に伝える。
4	（市民・地域） 草津で生産された水産物の歴史や栄養などを知り、親しむ心をもつような目標がないのではないか。
5	（市民・地域） 淡水の魚を料理する機会が少ないと感じる。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 調理法の普及などももりこむべき。 「19-4 観光の振興」の 2 つ目の市民の役割のような役割。

19. 商工観光

(1) 意見総数：24 件

(2) 集約意見の総括

空き店舗を活用した活動や、琵琶湖を活用した観光振興の推進が有効ではないかという意見が複数寄せられています。また、観光や中心市街地に赴くための交通手段が十分でないため、強化する必要があるといった意見も多くみられました。さらに、外国人観光客に向けたサービスの充実を図ることが重要だとする意見や、労働環境・雇用の充実といった視点はなくしてしまうのか、という懸念の声もありました。

19-1 中心市街地の活性化

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①中心市街地で買物や余暇活動を楽しみます。	（事業者等） ②空き店舗や空き家の情報を収集し、テナントミックス事業等、中心市街地活性化に向けた取組を進めます。 ③地域住民のニーズを取り入れた事業を推進します。 ④官民連携による活性化事業に積極的に参画します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 中心市街地に空き店舗にみんながあつまるカフェを NPO でやるという視点はどうか。
2	（市民・地域） 空き店舗を利用した市民活動が考えられると思うが、具体的なやり方、費用などがわかりづらいので、気軽に空き店舗を利用した活動ができるような情報を提供してほしい。
3	（市民・地域） ①についてだが、交通の便が良くなれば利用しやすいと思う。
4	（市民・地域） 中心市街地に行く手段がなく、車で行ける近郊に人が集中しているように感じる。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 中心市街地で何を楽しめるのか、具体的なものが必要だと思う。

19-2 商業の振興

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①身近な商店街や商業地で買物や余暇活動を楽しめます。	（事業者等） ②自らの創意工夫により経営基盤を強化し、良質な商品やサービスの安定した供給を行うとともに、市民の良好な生活環境に配慮した事業展開を行います。 ③地域経済団体は、事業者の事業活動に対する支援を行うとともに、商業振興のための事業を行います。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 商業施設を作る際には、買い物を楽しみながら市民が集える場を作るなどの工夫を織り込んでほしい。環境や社会に配慮した買い物ができかしこい消費者を育てるための取り組みを行ってほしい。レジ袋の有料化を徹底させる。
2	（市民・地域） 商店街や商業地の近くに子育て支援センター等があるとよい。
3	（市民・地域） 地域商品等の割引をして中小地元事業者の補助をする。個人事業者を守る

19-3 工業の振興

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①地域の企業について理解を深めるとともに、地域産業の振興に協力します。	（事業者等） ②インキュベーション施設を活用して起業にチャレンジします。 ③産学連携や企業間連携による新産業の創出や新たな取組を展開します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 第5次総合計画では「働く場がふえることで市内で安心して暮らします」であったが、そうした視点は不要ということか。
2	（事業者等） ②について、「～施設等を活用して…」としてはどうか。
3	（市民・地域） 新たな企業も大切だが昔からの企業に対して支援を行い活性化してもらいたい。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 役割が大きくかわった意味がわからない

19-4 観光の振興

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①地域の観光資源についての理解を深めて、草津の魅力を再発見します。 ②様々な媒体を使って、草津の魅力を広めます。	（事業者等） ③観光に関する多様な需要に応え、良質なサービスを提供することにより、観光客の満足度の向上に努めます。 ④ここでしか体験できない草津ならではの着地型観光の展開を図ります。 ⑤地場製品の積極的な活用を図り、域内調達率の向上に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 「観光客の満足度の向上に努めます。」は重要だと思う。
2	（市民・地域） 外国人の視点を活用することで、海外にも草津の魅力を広めることが出来ると思う。
3	（事業者等） 観光ポイントに、二次元コードなどを利用した説明を設置し、そこから詳細情報を送ったり、別のポイントにつなげたりするような案内板ができるといいと思う。
4	（市民・地域） びわ湖を活用した観光（ヨット、カヌー等）の視点はいかがか。
5	（事業者等） ロケーションのよい琵琶湖沿いのホテルはいかがか。 例えば、島一つを観光開発、琵琶湖につき出たステージなど。
6	（市民・地域） ②について、様々な媒体とは何か。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 東海道と中山道の合流点という特徴を生かした資源の発掘が望まれる。
2	（市民・地域） 観光するにも交通網が不十分である。特に市内移動が大変だと感じる。

19-5 勤労者福祉の向上

私たちの役割(原案)	
(市民・地域) ①職場や家庭、地域で支え合いながら、安心して暮らせる社会づくりに取り組みます。	(事業者等) ②ハード・ソフト両面にわたってより良い職場環境づくりに取り組みます。 ③地域の勤労者福祉団体は、中小企業勤労者等に対する福利厚生等の充実に取り組みます。

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	(市民・地域) ①について、なぜこれが勤労者福祉につながるのかわからない。
2	(市民・地域) ①について、安心して暮らせる社会とはどんな社会なのか？
問2 「問1以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	(事業者等) 栗東市商工会で行っているような、勤労者を対象にした夜間文化教室（ヨガ、料理、英会話 etc.）を行ってほしい。理由1：働いている人は、まちづくりセンターなどでのそのような講座やサークルには参加できないので。理由2：働いている人同士の職場を超えた新たなつながりが出来るから。
2	(市民・地域) 「生活を営み暮らすことができる労働環境を作ること」という視点はいかがか。

20. 都市形成

(1) 意見総数：11 件

(2) 集約意見の総括

市民一人ひとりが都市形成やまちの具体的な理想像について考え、地域全体でまちづくりを進めていくという視点が重要だとする意見が多く寄せられました。また、田畑や里山などを含め、街並みの保存・継承が必要だという意見もありました。

20-1 都市と住環境の質・魅力向上

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①地域の特性に応じた、うるおい豊かでだれもが快適に暮らせる良質な住宅・住環境の創出、保全、充実に努めます。	（事業者等） ②市街地整備・住宅開発において、ゆとりとうるおいのある住環境づくりに努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 「一人一人が都市形成について興味を持ち、理想の形を考える。」という視点が必要ではないか。
2	（事業者等） 「市街地・開発事業において 1 つ 1 つテーマを持ち、住環境を整備する。」という視点が必要ではないか。
3	（市民・地域） コロナにより、生活環境も大きく変わる。在宅ワークであれば、市全体の市独自の無料 Wi-Fi 環境を整備するのはどうか？

20-2 まちなかの魅力向上と地域再生の推進

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ① “まちなか” の魅力をつくる主役となって、活動します。 ② 郊外部における持続可能なまちづくりを進める主役となって、活動します。	（事業者等） ③ まちなかの魅力向上に繋がるような事業を展開します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 「持続可能なまちづくり」については、具体的な理想像をもっと市民や地域に落とし込む必要があると思う。「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」についても説明が必要だと思う。
2	（市民・地域） 一つ一つの物にこだわるのではなく、鳥瞰的な発想で建物・街をみるようにしたい。（都市計画も 10 年、20 年先をみてほしい）（特に文化財のある所は）
3	（市民・地域） “まちなか”が魅力となるのではなく、市全体で魅力となる地域づくりをしていくという視点はどうか。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（事業者等） 郊外部での役割はないのか。空き家の活用など

20-3 良好な景観の保全と創出

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①地域の景観づくりの主体となって、次代を担う子どもたちとともに地域資源を生かした景観づくり活動に努めます。	（事業者等） ②賑わいや活力を感じられるまちの景観づくりに向けて、事業活動や屋外広告物の掲出等における景観への配慮に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 子供たちが考えたデザイン・モニュメントのようなものがあればいいと思う。
2	（市民・地域） 街並み（本陣のあたり）保存の対応が必要ではないか。（かなりマンションが建ってきている）
3	（市民・地域） 「地域資源を生かした景観づくりの活動」の表記ではぼんやりしてしまわないか？
4	（市民・地域） 市街化調整区域の開発を許可しない。田んぼ、里山をのこす。

21. 公園・緑地

(1) 意見総数：9 件

(2) 集約意見の総括

草津川跡地等の利用や運用について、行政だけでなく市民も考えたり、事業者の協力を得たりすることが有効ではないかとの意見が複数寄せられました。また、子どもや高齢者がスポーツをする場や、イベントを展開する機会などを設けてはどうか、といった意見もみられました。

21-1 ガーデンシティの推進

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①利用者の立場で公園整備に参加します。 ②公園の維持管理に対して積極的に役割を果たします。	（事業者等） ③公園整備、管理のあり方について研究、実践を行います。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ①について、「～に参加します」とあるが、「21-2 草津川跡地の空間整備」の 1 つ目の市民の役割では「参画」となっているが何がちがうのか。
2	（市民・地域） ②について、「～積極的に役割を果たします。」とあるが、その「役割」が何か記載すべきではないか。
3	（市民・地域） 公園や緑地の運用に参加してはどうか。

21-2 草津川跡地の空間整備

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①利用者の立場で草津川跡地整備に参画します。 ②公園運営に対し、市民活動やガーデニング等に積極的に関わります。	（事業者等） ③草津川跡地整備のあり方について研究、実践を行います。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 屋たいのイベントを毎月やるという視点はどうか。
2	（市民・地域） 「市民が草津川跡地や公園整備について考え、行政へあげる。」という視点はどうか。
3	（事業者等） 行政だけで取組むのではなく、事業所の力を最大限に活用すべきではないか。
4	（市民・地域） 子供や老人が体を動かせるような広場（グランドゴルフ、ボール遊び等）が必要ではないか。
5	（市民・地域） 「21-1 ガーデンシティの推進」の1つ目の市民の役割で「～参加します。」とあるが、「参画」は何がちがうのか。
6	（市民・地域） 草津川跡地の運用を行い、市への財源を生みだすことを目指してはどうか。

22. 情報・交流

(1) 意見総数：6 件

(2) 集約意見の総括

まちづくりに市民が積極的に参画できるような工夫が必要との意見が寄せられました。また、幅広い世代が情報交換を行えるよう、時代に即したオンラインでの体制を整えることなども急務だと思うといった意見や、「情報・交流」に関する市内の地域間格差をなくすべきだといった意見もいただきました。

22-1 まちづくり情報の提供の充実

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①主体的な情報発信に努めるとともに、地域内での情報共有に努めます。	（事業者等） ②市民公益活動団体等や学生との協働により効果的な情報発信に努めます。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見

1	（事業者等） 情報発信については、ホームページで公開するなどの方法が定着しているが、情報収集的な要素（例えば会議で意見を求めるとか）についてもオンライン会議などができるよう体制を整え、働き盛りの世代でも負担なく（会議のために移動時間を使ったりすることなく）参加できるような体制を整えることが急務であると思う。
2	（市民・地域） 市内の地域によって差が生じていないのか。 旧村と振興が共存する地域の問題はないか。

22-2 多様な連携・交流の展開

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①交流・学習や調査・研究等に参加し、まちづくりへの関心と意識を高めます。	（事業者等） ②交流・学習や調査・研究等を通じて、学術的知見や専門知識を提供します。 ③経済活動や地域との交流を通じて、地域の活性化に協力します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ①について、生涯学習の視点はないのか、目的は教養を高めることでなくまちづくりなのか。
2	（市民・地域） ①について、参加することは大切ですが、具体的なことは市民一人一人が考えて下さいとする提示も付け足しておくことが必要だと思います。
3	（市民・地域） UDCBK の使い方について、大学の研究に偏り過ぎていると思う。もっと純粹に市民活動をしている団体が使いやすいように、場所の予約ができるスペースを設けるようには出来ないのか？大学関連のセミナー以外は、ほぼ中高生の自習室になっている現実をどう説明するのか？
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） まちづくりに市民が積極的でしょうか？

基本目標5「未来」への責任

23. 行財政マネジメント

(1) 意見総数：15 件

(2) 集約意見の総括

市が健全な財政運営を行えているかどうか市民がチェックするための方法や具体的指標について、示す必要があるとの意見が多く寄せられました。また、市職員と市民が関わるのが重要だといった意見もみられました。

23-1 市民から信頼される市政運営

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①健全な財政運営が維持できているかをチェックします。 ②広く市政に関心を持ちます。	（事業者等） ③市政情報の公開等によって得た内容は、適正に利用します。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ①について、どうやってチェックするのか見えてこない。 ①と②の順序をいれかえてはどうか。
2	（市民・地域） ①、②について、全市民が本当に関心を持てるのか疑問である。では具体的にどう行動すれば関心を持ってもらえるかという視点が必要ではないか。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） ②について、市長に思いやりの政策がない コロナ対策として栗東市は市民みんなに 3000 円の商品券を、守山市は 18 才以上に 1 人 1 万円の商品券、野洲市は 18 才以上に 1 人 1 万円の給金をしているが草津市は応援チケットのみで市民一般にアピールできていない。
2	（事業者等） 国体プールの 99 億円のハコものや 3 億円の維持費のみでソフトに金をかけていない
3	（市民・地域） 財政運営が税のため遣い方が役所的にならざるを得ない...でなく、財政を上手く活用できるプロとの提携をしてみてもどうか。

23-2 職員力の向上

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①窓口等において、CS（市民満足）向上につながる対応ができていますかチェックします。	（事業者等）

問1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 「職員に求めるものを行政へ積極的に要望する。」ことが必要だと思う。
2	（事業者等） 「IT が急激に進む現代社会の中で必要とされる能力を身につけられるよう研修等を行う。」という視点はいかがか。
3	（市民・地域） たて割り行政を横に広げてほしい
4	（事業者等） 役割はないのか。
5	（市民・地域） 窓口対応だけでは向上につながらない。関わり（市民の）が殆どない部署こそ市民との接点が必要ではないか。
問2 「問1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 「見えない箇所（水道、住宅、人事、ごみ...）で働く職員と市民が関わりを持ち、各々の市へ対する思いを確かめる。」という視点が必要だと思う。

23-3 行政事務の効率化と最適な行政サービスの実現

私たちの役割（原案）	
（市民・地域） ①行政事務の効率化が図られているかをチェックします。	（事業者等） ②公民連携を視野に入れた事業展開を図ります。

問 1 「私たちの役割の記載内容に対しての御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 市役所（行政）中心（第一）では無くて、市民中心（第一）で見た効率化や最適なサービスを考えた工夫が求められているのではないか。（①時代に則した対応②民意に則した）
2	（市民・地域） ①について、どうやってチェックするのか？
3	（市民・地域） 効率化が市民の目で確かめられる具体的な表示が欲しい。いつも文章が多いため。
問 2 「問 1 以外の基本方針を推進する上で、必要な事項や御意見」での主な意見	
1	（市民・地域） 「市を運営する」ということをもっと市民にも周知できるように講習などがあるといい。